

学生確保の見通し等を記載した書類

目次

1. 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

- (1) 学生の確保の見通し P1
 - ① 定員充足の見込み P1
 - ② 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要 P2
- (2) 学生確保に向けた具体的な取組状況 P3

2. 人材需要の動向等社会の要請

- (1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） P5
- (2) 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠 . P5

学生の確保の見通し等を記載した書類

1. 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

(1) 学生の確保の見通し

①定員充足の見込み

【経営学部全体および地域ビジネス学科】

経営学部は令和 3 年度から学部一括の入試に改めており、まず、学部全体の定員充足の見込みについて説明する。

経営学部全体の直近 5 年間（平成 29 年度から令和 3 年度まで）の志願者数、入学者等の総数の推移は【資料 1】に表す。平成 29 年度に定員割れを生じたのは、国際ビジネス学科（定員 55 名）が発足から日が浅く、受験生への認知度不足が要因である。その後本学が始めたブランディングが功を奏し、平成 30 年度以降は増員に転じた。

特筆すべきは志願者数の増加である。令和元年度以降は平成 29 年度の 2 倍強を確保した。令和 3 年度は前年度より低下したが、これは①新たな大学共通テストで記述式問題が導入され、旧カリキュラム下で学習してきた受験生の多くが浪人を避けて前年度までに入学した結果、浪人受験者が減少した、②新型コロナウイルスのまん延で学習に不安を抱いた受験生が専門学校等を手堅く選択した、③新型コロナの影響で経済状況が極端に悪化し、経営系学部で学ぶことに不安を覚えて敬遠した——と分析している。また、令和 3 年度に定員を 2 名下回ったのは、経営学部が令和 2 年度に定員の 1.3 倍を超えた結果、当該学部相当分の経常費補助金を大幅にカットされ、定員管理には極めて敏感となった結果、合格者数を絞ったことがある。さらに各大学が軒並み定員割れの方に陥り、穴埋めに相次いで合格を駆け込み・追加で出したため、本学の一般入試の合格者が他大学へ大量に流れたあおりを受けたと分析している。本年度特有の現象とみられ、志願者数は年度毎に若干の変化があるものの、入学定員を 160 名に増やしても、志願者を確保できると見込んでいる。

一方、地域ビジネス学科単独で見た志願者数と入学者数等は、平成 29 年度から令和 2 年度にかけて大幅増加し、平成 30 年度、令和元年度においては、定員超過率が 1.5 倍を超えた。その結果、令和 2 年度は学部としても 1.3 倍を超過して、経常費補助金に多大な影響を被った。他大学との併願者は年度によって流動性が高く、歩留率を予測しづらいことに入学者数が上下動する要因がある。一方、専願入試の志願者は一定数を確保できており、併願入試の合格者を増やすため、専願の合格枠を狭める合否判定も行っている【資料 2】。

以上より、経営学部の入学定員を 10 名増の 160 名としても、学科および学部の定員充足は安定的に見込めると予測できる。

【経営学部国際ビジネス学科編入学定員】

国際ビジネス学科は中国の大学等と協定を締結し、平成 30 年度から編入学生の受け入れを開始した。令和 2 年度以降は協定校が増加し、志願者数も増えた【資料 3】。令和 3 年度は新型コロナウイルスの影響もあって減少したものの、一定数の編入学生を確保している。

米国が中国留学生への門戸を狭める方針で、日本への留学志向が益々強まっており、協定大学等から一定数の希望者が今後もあることを把握している。国際ビジネス学科は発足当初、入学定員（当時 55 名）を満たしておらず、編入学生を受け入れてきたが、入学者が徐々に増え、令和 2 年度以降は定員（現在 30 名）を充足しており、令和 4 年度以降、協定校からの受け入れが困難になると予測される。

さらに、当該学科に対しては、社会からの人材需要の増加が見込まれている（後述）。従って、留学生への対応のみならず、今後、短期大学、専門学校等の卒業生、社会人の学び直しなど、多様な入学者の受け入れ枠として、一定数を安定的に受け入れる編・転入学体制を整える必要があると考え、編入学定員枠を新たに設定することとした。

【教育学部子ども発達学科】

平成 29 年度から令和 3 年度までの入学者数等は【資料 4】の通りである。令和 2 年度と令和 3 年度の志願者数は、定員を充足した平成 30 年度を上回った。しかし、入学者数は平成 30 年度（80 名）を下回り、令和 2 年度と令和 3 年度は 2 年連続で定員割れを生じた。本学の主体性が問われる合否判定に関しても、定員確保のためには不合格者を絞らざるを得ず、定員を充足した平成 30 年度と令和元年度では専願入試の不合格者が数名だった。併願入試では不合格者が一定数いるが、質確保の観点から合否ラインを下げるのが困難である【資料 5】。以上の状況を踏まえて、当該学部の定員の適正化を図り、定員数を 68 名に減らす変更は、安定的な定員確保において妥当であると判断した。

②定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

【経営学部地域ビジネス学科】

先ず、志願者数は年々増加してきた。平成 29 年度 206 名、平成 30 年度 300 名、令和元年度 454 名、令和 2 年度 478 名で、令和 3 年度（学部一括入試）は経営学部全体で 492 名となった。これに伴う入学者は、平成 29 年度 120 名、平成 30 年度 157 名、令和元年度 148 名、令和 2 年度 157 名、令和 3 年度は経営学部全体で 148 名である。平成 29 年度から令和 2 年度までは、4 年連続して定員を満たした。令和 3 年度は、学力面で優る併願者の入学比率を高めるべく、「併願入試の合格者」を増やしたところ、歩留が想定より低く、定員 150 名を 2 名下回った。しかし志願者は定員の約 3.3 倍で安定している【資料 1】。若干の定員割れは、前述のように「定員管理」の徹底と歩留の低下であり、要因は分析できている。

また、不合格者数で見ても、平成 29 年度 25 名（うち専願 2 名）、平成 30 年度 73 名（同 5 名）、令和元年度 235 名（同 12 名）、令和 2 年度 259 名（同 65 名）、令和 3 年度は学部全体として 198 名（同 36 名）である。令和 3 年度は不合格者数が 4 年前の約 8 倍、本学への志願度が高い専願入試で 36 名を不合格にしており、定員充足の余地は十分ある【資料 2】。

さらに全国的にも経営学部志願者は、日本私立学校振興・共済事業団の『主な学部別の志願者・入学者動向（大学）』によれば、平成 29 年度 239,665 名、平成 30 年度 268,888 名、令和元年度 296,026 名、令和 2 年度 292,165 名あり、衰えていない【資料 6-1、6-2】。

以上の理由から、入学定員を 10 名増の 160 名としても定員充足が見込めると考える。

【経営学部国際ビジネス学科編入学定員】

編入学定員を新設する理由の一つとして、中国の大学等からの留学希望者の増加への対応がある。平成 28 年暮、本学教員が旧知の間柄だった広東外語外貿大学南国商学院（中国・広東省）の日本語教員を通じて、学術・文化交流の申入れがあり、平成 29 年度に協定を締結した。留学希望の学生の状況から、経営学部国際ビジネス学科への受入れが最適と判断した。その結果、平成 30 年度 3 名、令和元年度 2 名を受入れた。これが契機となり、中国の他大学等からも申入れが相次ぎ、新たに 7 校と締結、令和 2 年度 13 名、令和 3 年度は 8 名を受入れた【資料 3】。

外国人留学生の順調な伸びは、独立行政法人日本学生支援機構の『2020（令和 2）年度外国人留学生在籍状況調査結果』の数値からも読み取れる【資料 7】。令和 2 年度の減少は新型コロナウイルスの影響による一時的現象と推測され、留学生数は増加が予測される。特に中国からの留学生は既に 43.6%を占めている【資料 8】。今後も欧米諸国への留学と比べた費用の安さ、最大の留学先だった米国における対中感情の悪化等から、日本留学の期待感は続くと思込まれる。また、専攻分野別や地方別・都道府県別留学生数を見ても、社会科学系の学部が多く、愛知県の留学生数も多い【資料 9,10】。

以上のことから、留学生等を安定的に受け入れる体制を整えるために編入学定員枠を新たに設定することは、少子化を迎え、多様な入学者の獲得に繋がるものと期待できる。

【教育学部子ども発達学科】

志願者数は、平成 29 年度 127 名、平成 30 年度 132 名、令和元年度 192 名、令和 2 年度 176 名、令和 3 年度 176 名で、競争率は 1.6～2.4 倍で推移した。入学者は、平成 29 年度 73 名、平成 30 年度 80 名、令和元年度 85 名、令和 2 年度 74 名、令和 3 年度 68 名で、定員を満たしたのは平成 30 年度（定員の 1.0 倍）と令和元年度（同 1.06 倍）だった【資料 4】。

また不合格者数も、平成 29 年度 12 名（うち専願 1 名）、平成 30 年度 15 名（同 2 名）、令和元年度 42 名（同 3 名）、令和 2 年度 44 名（同 3 名）、令和 3 年度 21 名（同 3 名）に留まり、積極的に合否判定を出来ない状態から、定員不足を補う余地もわずかである【資料 5】。

さらに河合塾の『私立大 2021 年度入試難易予想一覧表』から、競合大学を名古屋経済大学、日本福祉大学、中部大学と位置付け、動向を調べた【資料 11-1、11-2、11-3】。各校の 1 年次在籍者数（令和 2 年度 5 月 1 日現在）を確認すると、各大学入学定員を満たしていない【資料 12-1、12-2】。この分析からも、この分野における定員確保の厳しさが伺える。

係る状況を勘案し、定員充足率の適正化を図るために定員数を 12 名減の 68 名とする変更は、安定的な定員確保という観点から妥当な数と言える。

（2）学生確保に向けた具体的な取組状況

本学は平成 29 年度より、「ブランディング」をスタートさせた。認知度の向上を図る種々の方策を進め、誇りを持って意欲的に入学したい気持ちを引き出すコンセプトフレーズを掲げた。それは、平成 30 年度以降の特に経営学部の志願者増につながったと考えられる。具体的な取り組みを以下に述べる。

受験生が大学出願を検討する際、大きく次のようなフェーズを経て出願に至ると考えた。まず個々の大学の認知からスタートし、次にその大学に興味を持てれば、調べる。その後は他大学と比較・検討して出願する。以上から、志願者確保には、各フェーズにおける効果的な広報が必要と考えた。

大学を認知するフェーズにおいては、交通広告を活用し、愛知県内の鉄道路線に駅広告、幹線道路には野立て看板を設置した。また、東海・北陸7県のコンビニエンスストア約3,000店における店内放送、レジPOP広告の展開を行った。これらは今後も引き続き行っていく。加えて、新型コロナウイルス感染拡大によって控えがちな対面式広報に代えて、Web 広報を強化している。Web 広告や各種進学サイト、DM 等を活用して、大学受験を検討している受験生等への大学の認知を高めていく。そこでは主に、本学の Web サイトや動画サイト、SNS 等へ誘導を図る。

次に興味を喚起させるフェーズとして、大学の Web サイトをリニューアルした。先述の Web 広告等から誘導できた受験生が、関心を高めるような Web サイトの構築である。動画サイト、SNS において令和2年度から強化しており、動画は年間35本作成し、動画共有サイトへ投稿した。SNS についても定期的に更新した。動画サイトの登録者数や SNS のフォロワー数も年間を通じて増加した【資料13】。

比較・検討フェーズに移ると、オープンキャンパスなど対面式の広報では「個性」を重視する。事前予約制とし、本人から希望を予め聞いておいて、当日は希望に合わせたプログラムを個々に提供する「オーダーメイド型オープンキャンパス」である。この他の対面イベントでも、受験生向けに「アドバンスプログラム」という本学独自のプログラムを提供する。単なる入試説明ではなく、「自分らしさ」を把握するワークを通じて、まず自らと向き合うことからスタートする。自分の特性を理解した上で、進学の意義を考えてもらうプログラムである。対面における広報は、学部教育内容の浸透を図りつつ関心を喚起させて、入学後のミスマッチを抑える効果がある。

経営学部独自の訴求方法としては、Web 広告において、学部に関連したワードを検索した人を本学 Web サイトへ誘導する広告を展開する。Web 広告を活用することで、受験生が興味を持つ範囲を選別した上で、訴求することが可能となる。また、広告からの誘導先の一つである動画においても、学部固有の動画を作成し配信していく。対面でのオープンキャンパスにおいても、事前に希望を確認しておくことにより、学部の中でもどの部分に興味があるのかを把握したうえで、対応が可能となる。

入試広報戦略に基づく活動とは別に、国際ビジネス学科編入学生への真摯な取り組みが日常的に行われ、新たな学生確保に結びついている。教員と国際交流担当者が連携して中国側の窓口、さらに学術・文化交流協定を締結した大学等と頻繁に連絡し合ってきた。入国制限措置で来日出来なかった9か月間も、留学生にオンラインで国内と同等の授業を提供し、翌年度の留学生受入れに不可欠の信頼を醸成できた。来日後も、留学生に日本語能力の向上を手助けし、英語力の点数引上げ、大学院進学も指導している。学業に加えて生活面でもフォローしている。学生への手厚いサポートは、中国の後輩と教員に伝わり、さらなる留学希

望につながっている。また、これらの様子は動画等にまとめ、日本留学を考える現地の学生向けに発信している。留学後の学生生活をイメージさせ、本学留学の意欲を高めている。

以上のように、本学では、主として日本人学生を対象とした入試広報戦略と留学生獲得を目的とした国際交流戦略を両立しながら、多様な入学者の確保に努めている。

2. 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

【経営学部地域ビジネス学科】

企業経営全般に関する知識・技能を身に付けた地域ビジネスを担いうる人材の育成を教育研究上の目的とする。具体的には、経営管理、マーケティング、財務管理などに関する知識および技能を身につけ、中長期的な課題を考えることができ、自己の意思・意欲・計画を他者にわかりやすく説明し、多様な人々と協働して主体性を持って地域社会の活性化や発展に貢献できる人材を養成する。

【経営学部国際ビジネス学科】

国際経営に関する専門知識はもとより、異なる社会や文化を理解し異文化間の対話と問題解決を可能にする国際コミュニケーション能力、特にそこで必要な語学力を習得した教養豊かな人材の育成を教育研究上の目的とする。具体的には、国際的な視点から企業活動と社会に関する知識および技能を身につけ、グローバル化、社会環境の変化について関心を持ち、国際的な視野に立って判断し、ビジネス活動を通じて広く世界の人々と協働、共創的に活動する社会性を身に付けている人材を養成する。

【教育学部子ども発達学科】

保育、幼児教育および小学校教育に関する専門的な知識及び技能を身に付けた保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の育成を教育研究上の目的とする。具体的には、小学校教諭・幼稚園教諭・保育士になるための免許と資格に必須の知識と技能を身につけ、多様な問題や課題に正面から向き合うことのできる力強い思考力・判断力と豊かな表現力を持ち、教育・保育に主体的協働的に携わることのできる人材を養成する。

(2) 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

①愛知県の求人状況

厚生労働省愛知労働局の『令和3年2月分 最近の雇用情勢』によると、愛知県の有効求人倍率は1.09倍、新規求人倍率は2.11倍となっている。有効求人倍率は令和2年12月を底に、新規有効求人倍率をみると、令和2年6月底にそれ以降は回復に転じている【資料14】。愛知県の大学は、学生の県内出身者の割合が高く、本学も同様の傾向がある。そして、卒業後も引き続き県内での就職を希望する学生が多いことから、県内の求人状況が高水準にあることで、卒業後の進路が十分見込める可能性があると考えられる。

②経営学部の人材状況

経営学部に対する求人件数も年々増加しており【資料 15】、就職実績については高い就職率を維持している【資料 16】。

学科別にみると、地域ビジネス学科では、産業別の就職実績は、例年卸売・小売業が最も多い【資料 17】。令和 2 年度刊『愛知県統計年鑑』第 13 章労働・賃金『産業別新規求人数及び充足数』によると、愛知県の卸売業、小売業の新規求人数は平成 29 年度まで増加しており、平成 30 年度も高い求人数となっている。その反面、充足数は年々減少していることから、地域ビジネス学科の追い風となっている【資料 18】。国際ビジネス学科は、令和 2 年度に卒業生を輩出したが、10 名とわずかであるため傾向を掴むことはできないが、人材養成目的としているグローバル人材は、総務省『グローバル人材育成の推進に関する政策評価書（平成 29 年 7 月 14 日）』によると、海外事業に必要な人材の確保状況として約 7 割の企業が不足又はどちらかといえば不足しているという調査結果が出ている【資料 19】。

また、留学生の就職状況については、一般社団法人日本国際協力センター『留学生の就職促進に関する周知及び調査研究（留学生就職推進プログラム）成果報告書』の 3-3 留学生の採用活動と採用状況 3-3-1 2017 年度から 2019 年度までの留学生採用数によると、過去 3 年間の採用数は増加している【資料 20】。

以上のことから、経営学部の養成する人材は、社会的・地域的な人材需要が十分あると言える。

③教育学部の求人状況

教育学部の就職実績については高い就職率を維持している【資料 21】。

保育士の有効求人倍率は、厚生労働省『保育士の有効求人倍率の推移（全国）』によると、令和 2 年 11 月の倍率は 2.68 倍、全職種平均 1.09 倍と比べると、高い水準で推移している【資料 22】。また、厚生労働省『令和元年及び令和 2 年における保育士の各都道府県別有効求人倍率等の比較（各年 11 月時点）』によると、愛知県の有効求人倍率は令和 2 年 11 月の倍率で 2.18 倍となっている【資料 23】。小学校教諭については、文部科学省『令和 2 年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験の実施状況のポイント』によると採用者数は令和元年度をピークに減少に転じたが、平成 12 年度の採用者数に比べると令和 2 年度は 5 倍近くに増加し、採用倍率が 2.7 倍にまで低下している【資料 24】。

以上のことから、経営学部の養成する人材は社会的、地域的な人材需要も高く、本学卒業予定者に対しての採用見通しも例年通り十分に対応できると考える。一方、教員養成に関しては、採用倍率および志願者数の推移に応じた適正な定員配置が必要であると考え。

学生確保の見通し等を記載した書類 資料目次

【資料 1】 経営学部入学定員・志願者・受験者・合格者・入学者・充足率推移(平成 29 年度-令和 3 年度).....	1
【資料 2】 経営学部 不合格者数推移(平成 29 年度-令和 3 年度).....	2
【資料 3】 留学生編入学・転入学試験(海外協定校)志願者数・入学者数.....	3
【資料 4】 教育学部 入学定員・志願者・受験者・合格者・入学者・充足率推移(平成 29 年度-令和 3 年度).....	4
【資料 5】 教育学部 不合格者数推移(平成 29 年度-令和 3 年度).....	5
【資料 6-1】 平成 31(2019)年度 日本私立学校振興・共済事業団 「主な学部別の志願者・入学者動向(大学)」(経営学部) P.25.....	6
【資料 6-2】 令和 2(2020)年度 日本私立学校振興・共済事業団 「主な学部別の志願者・入学者動向(大学)」(経営学部) P.33.....	7
【資料 7】 日本学生支援機構 2020(令和 2)年度外国人留学生在籍状況調査結果(留学生数) P.1.....	8
【資料 8】 日本学生支援機構 2020(令和 2)年度外国人留学生在籍状況調査結果(留学生国比率) P.4.....	9
【資料 9】 日本学生支援機構 2020(令和 2)年度外国人留学生在籍状況調査結果(専攻分野別) P.6.....	10
【資料 10】 日本学生支援機構 2020(令和 2)年度外国人留学生在籍状況調査結果(地方別・都道府県別) P.7.....	11
【資料 11-1】 河合塾 私立大学 2021 年度入試難易度予想一覧表 P.12.....	12
【資料 11-2】 河合塾 私立大学 2021 年度入試難易度予想一覧表 P.13.....	13
【資料 11-3】 河合塾 私立大学 2021 年度入試難易度予想一覧表 P.9.....	14
【資料 12-1】 競合校在籍者数(名古屋経済大学・日本福祉大学).....	15
【資料 12-2】 競合校在籍者数(中部大学).....	16
【資料 13】 動画サイト・SNS 登録者・フォロワー数.....	17
【資料 14】 厚生労働省愛知労働局令和 3 年 2 月分 最近の雇用情勢 P.2.....	18
【資料 15】 経営学部求人件数.....	19
【資料 16】 経営学部就職率.....	20
【資料 17】 地域ビジネス学科産業別の就職実績.....	21
【資料 18】 令和 2 年度刊愛知県統計年鑑産業別新規求人数及び充足数.....	22
【資料 19】 総務省 『グローバル人材育成の推進に関する政策評価書(平成 29 年 7 月 14 日)』 P.14.....	23
【資料 20】 日本国際協力センター 「留学生の就職促進に関する周知及び調査研究(留学生就職推進プログラム)成果報告書」 P.29.....	24
【資料 21】 教育学部就職率.....	25
【資料 22】 厚生労働省「保育士の有効求人倍率の推移(全国)」.....	26
【資料 23】 厚生労働省 「令和元年及び令和 2 年における保育士の各都道府県別有効求人倍率等の比較(各年 11 月時点)」.....	27
【資料 24】 文部科学省 「令和 2 年度(令和元年度実施)公立学校教員採用選考試験の実施状況のポイント」 P.3.....	28

【経営学部 入学定員・志願者・受験者・合格者・入学者・充足率推移(平成 29 年度-令和 3 年度)】

○地域ビジネス学科・国際ビジネス学科 総数

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
入学定員	150 名	150 名	150 名	150 名	150 名
志願者数	249 名	344 名	575 名	601 名	492 名
受験者数	240 名	335 名	558 名	584 名	470 名
合格者数	213 名	253 名	259 名	278 名	272 名
入学者数	140 名	180 名	180 名	200 名	148 名
充足率	0.93	1.20	1.20	1.33	0.98

※令和 3 年度入試より学部一括入試導入に伴い、過去の入試結果も経営学部の合計を記載

○地域ビジネス学科

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
入学定員	95 名	95 名	95 名	120 名	-
志願者数	206 名	300 名	454 名	478 名	-
受験者数	201 名	292 名	440 名	464 名	-
合格者数	176 名	219 名	205 名	205 名	-
入学者数	120 名	157 名	148 名	157 名	-
充足率	1.26	1.65	1.55	1.31	-

※令和 3 年度は学部一括入試導入のため、「-」表記

○国際ビジネス学科

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
入学定員	55 名	55 名	55 名	30 名	-
志願者数	43 名	44 名	121 名	123 名	-
受験者数	39 名	43 名	118 名	120 名	-
合格者数	37 名	34 名	54 名	73 名	-
入学者数	20 名	23 名	32 名	43 名	-
充足率	0.36	0.41	0.58	1.43	-

※令和 3 年度は学部一括入試導入のため、「-」表記

数値は実数表記

日本私立学校振興・共催事業団 学校法人基礎調査提出書類より作成

【経営学部 不合格者数推移 全入試区分合計(平成 29 年度-令和 3 年度)】

○地域ビジネス学科・国際ビジネス学科 総数

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
不合格者	27 名	82 名	299 名	306 名	198 名

○地域ビジネス学科

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
不合格者	25 名	73 名	235 名	259 名	-

※令和 3 年度は学部一括入試導入のため、「-」表記

○国際ビジネス学科

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
不合格者	2 名	9 名	64 名	47 名	-

※令和 3 年度は学部一括入試導入のため、「-」表記

【経営学部 不合格者数推移 専願入試合計(平成 29 年度-令和 3 年度)】

○地域ビジネス学科・国際ビジネス学科 総数

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
不合格者	2 名	5 名	13 名	69 名	36 名

○地域ビジネス学科

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
不合格者	2 名	5 名	12 名	65 名	-

※令和 3 年度は学部一括入試導入のため、「-」表記

○国際ビジネス学科

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
不合格者	0 名	0 名	1 名	4 名	-

※令和 3 年度は学部一括入試導入のため、「-」表記

数値は実数表記

【留学生編入学・転入学試験 海外交流協定校(中国) 志願者数前年度比】

学科	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
国際ビジネス学科	3	2	14	8
前年度比	-	66.7%	700%	57.1%

【留学生編入学・転入学試験 海外交流協定校(中国) 志願者数内訳】

協定校	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
広東外語外貿南国商学院	3	2	5	0
広東工業大学	-	-	2	0
広東東軟学院	-	-	0	0
浙江経貿職業技術学院	-	-	5	8
浙江財経大学東方学院	-	-	0	0
浙江旅游職業学院	-	-	1	0
浙江理工大学科技芸術学院	-	-	1	0
浙江工業大学之江学院	-	-	0	0

【留学生編入学・転入学試験 海外交流協定校(中国) 入学者数前年度比】

学科	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
国際ビジネス学科	3	2	13	8
前年度比	-	66.7%	650%	61.5%

【教育学部 入学定員・志願者・受験者・合格者・入学者・充足率推移(平成 29 年度-令和 3 年度)】

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
入学定員	80 名	80 名	80 名	80 名	80 名
志願者数	127 名	132 名	192 名	176 名	176 名
受験者数	127 名	129 名	186 名	171 名	172 名
合格者数	115 名	114 名	144 名	127 名	151 名
入学者数	73 名	80 名	85 名	74 名	68 名
充足率	0.91	1.00	1.06	0.92	0.85

数値は実数表記

日本私立学校振興・共催事業団 学校法人基礎調査提出書類より作成

【教育学部 不合格者数推移 全入試区分合計(平成 29 年度-令和 3 年度)】

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
教育学部	12 名	15 名	42 名	44 名	21 名

【教育学部 不合格者数推移 専願入試合計(平成 29 年度-令和 3 年度)】

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
教育学部	1 名	2 名	3 名	3 名	3 名

数値は実数表記

【平成 31(2019)年度 日本私立学校振興・共済事業団「主な学部別の志願者・入学者動向(大学)」(経営学部) P.25】

5. 主な学部別の志願者・入学者動向 (大学)

学部名称の表記は、集計数3以上の学部とし、集計数2以下は「その他」とした。

区 分 学 部 名	集計学部数			入学定員(人)			志願者(人)			入学者数(人)			入学定員充足率(%)		
	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減
医学	31	31	0	3,993	4,100	107	114,359	118,463	4,104	4,025	4,134	109	100.80	100.83	0.03
歯学	17	17	0	2,063	2,063	0	9,279	9,332	53	1,687	1,677	△ 10	81.77	81.29	△ 0.48
薬学	57	57	0	11,517	11,451	△ 66	101,109	96,008	△ 5,101	11,482	10,949	△ 533	99.70	95.62	△ 4.08
保健系	209	220	11	32,850	34,307	1,457	179,961	185,322	5,361	33,560	34,669	1,109	102.16	101.06	△ 1.10
看護学部	88	95	7	8,112	8,819	707	48,762	56,612	7,850	8,708	9,402	694	107.35	106.61	△ 0.74
保健医療学部	32	32	0	5,795	6,000	205	25,621	26,979	1,358	5,967	6,128	161	102.97	102.13	△ 0.84
リハビリテーション学部	10	11	1	915	1,165	250	3,812	4,876	1,064	889	1,214	325	97.16	104.21	7.05
医療保健学部	8	8	0	1,810	1,820	10	10,424	8,713	△ 1,711	1,759	1,733	△ 26	97.18	95.22	△ 1.96
保健科学部	6	6	0	1,315	1,225	△ 90	6,558	5,188	△ 1,370	1,325	1,268	△ 57	100.76	103.51	2.75
医療学部	4	4	0	420	375	△ 45	510	454	△ 56	314	285	△ 29	74.76	76.00	1.24
栄養学部	4	4	0	897	897	0	4,521	4,129	△ 392	877	841	△ 36	97.77	93.76	△ 4.01
医療福祉学部	4	4	0	1,096	1,066	△ 30	2,461	2,234	△ 227	853	818	△ 35	77.83	76.74	△ 1.09
医療技術学部	3	3	0	1,865	1,755	△ 110	12,034	12,234	200	2,045	1,781	△ 264	109.65	101.48	△ 8.17
看護栄養学部	3	3	0	437	437	0	1,912	1,631	△ 281	455	496	41	104.12	113.50	9.38
看護福祉学部	3	3	0	600	600	0	2,896	2,700	△ 196	608	558	△ 50	101.33	93.00	△ 8.33
医療科学部	3	3	0	1,040	1,040	0	5,713	5,965	252	1,101	1,092	△ 9	105.87	105.00	△ 0.87
保健福祉学部	3	3	0	695	695	0	1,670	1,659	△ 11	695	653	△ 42	100.00	93.96	△ 6.04
ヒューマンケア学部	3	3	0	617	657	40	5,144	4,790	△ 354	688	648	△ 40	111.51	98.63	△ 12.88
その他	35	38	3	7,236	7,756	520	47,923	47,158	△ 765	7,276	7,752	476	100.55	99.95	△ 0.60
理・工学系	149	150	1	61,579	61,917	338	694,118	728,042	33,924	64,685	62,876	△ 1,809	105.04	101.55	△ 3.49
工学部	51	49	△ 2	23,934	22,954	△ 980	212,913	223,270	10,357	25,183	23,767	△ 1,416	105.22	103.54	△ 1.68
理工学部	30	30	0	18,545	18,681	136	258,262	265,199	6,937	19,333	18,568	△ 765	104.25	99.40	△ 4.85
理学部	13	13	0	4,316	4,354	38	43,104	44,580	1,476	4,429	4,271	△ 158	102.62	98.09	△ 4.53
生命科学部	7	7	0	1,726	1,761	35	24,133	22,939	△ 1,194	1,731	1,679	△ 52	100.29	95.34	△ 4.95
建築学部	3	5	2	865	1,315	450	25,555	26,102	547	910	1,424	514	105.20	108.29	3.09
情報科学部	4	4	0	1,046	1,046	0	19,740	22,836	3,096	1,139	1,075	△ 64	108.89	102.77	△ 6.12
デザイン工学部	4	4	0	1,007	1,066	59	13,329	14,061	732	1,128	1,103	△ 25	112.02	103.47	△ 8.55
その他	37	38	1	10,140	10,740	600	97,082	109,055	11,973	10,832	10,989	157	106.82	102.32	△ 4.50
農学系	18	21	3	7,741	8,309	568	85,357	83,392	△ 1,965	8,174	8,256	82	105.59	99.36	△ 6.23
農学部	7	8	1	3,021	3,209	188	49,596	46,802	△ 2,794	3,088	3,065	△ 23	102.22	95.51	△ 6.71
獣医学部	3	4	1	770	970	200	10,315	13,121	2,806	901	1,026	125	117.01	105.77	△ 11.24
その他	8	9	1	3,950	4,130	180	25,449	23,469	△ 1,977	4,185	4,165	△ 20	105.95	100.85	△ 5.10
人文科学系	240	245	5	69,921	69,738	△ 183	556,791	616,582	59,791	73,806	72,518	△ 1,288	105.56	103.99	△ 1.57
文学部	86	85	△ 1	34,525	33,925	△ 600	305,973	337,616	31,643	37,128	35,632	△ 1,496	107.54	105.03	△ 2.51
人文学部	32	33	1	7,115	7,010	△ 105	37,575	39,038	1,281	7,038	7,156	118	98.92	102.08	3.16
外国語学部	28	28	0	9,991	9,838	△ 153	82,802	91,261	8,459	10,808	10,511	△ 297	108.18	106.84	△ 1.34
心理学部	14	18	4	2,185	2,723	538	17,324	23,026	5,702	2,405	2,935	530	110.07	107.79	△ 2.28
人間学部	13	13	0	2,810	2,810	0	8,616	10,261	1,645	2,467	2,662	195	87.79	94.73	6.94
国際文化学部	8	9	1	1,549	1,585	36	10,910	11,215	305	1,607	1,532	△ 75	103.74	96.66	△ 7.08
神学部	6	6	0	180	183	3	1,101	1,052	△ 49	186	165	△ 21	103.33	90.16	△ 13.17
仏教学部	5	5	0	487	487	0	2,216	2,253	37	496	506	10	101.85	103.90	2.05
グローバル・コミュニケーション学部	5	5	0	880	888	8	4,537	5,615	1,078	958	961	3	108.86	108.22	△ 0.64
人間関係学部	5	5	0	1,080	1,060	△ 20	3,450	3,911	461	1,065	1,104	39	98.61	104.15	5.54
現代文化学部	4	5	1	730	825	95	1,771	1,895	184	804	834	30	110.14	101.09	△ 9.05
文芸学部	3	3	0	1,240	1,240	0	21,079	22,505	1,426	1,430	1,202	△ 228	115.32	96.94	△ 18.38
その他	31	30	△ 1	7,149	7,164	15	59,315	66,934	7,619	7,414	7,318	△ 96	103.71	102.15	△ 1.56
社会科学系	515	513	△ 2	168,025	169,202	1,177	1,421,465	1,557,832	136,367	179,664	176,801	△ 2,863	106.93	104.49	△ 2.44
経済学部	92	91	△ 1	39,406	40,016	610	374,884	412,231	37,347	43,079	41,707	△ 1,372	109.32	104.23	△ 5.09
経営学部	82	80	△ 2	25,796	25,431	△ 365	239,665	268,888	29,223	27,888	27,037	△ 851	108.11	106.32	△ 1.79
法学部	80	80	0	30,725	31,025	300	270,949	285,472	14,523	32,967	32,537	△ 430	107.30	104.87	△ 2.43
商学部	31	30	△ 1	14,529	14,598	69	124,724	132,345	7,621	15,363	15,537	174	105.74	106.43	0.69
社会学部	21	23	2	7,733	8,070	337	84,765	102,179	17,414	8,531	8,294	△ 237	110.32	102.78	△ 7.54
社会福祉学部	22	22	0	4,424	4,174	△ 250	12,079	12,597	518	4,096	3,977	△ 119	92.59	95.28	2.69
総合政策学部	13	13	0	3,210	3,175	△ 35	27,128	29,657	2,529	3,235	3,206	△ 29	100.78	100.98	0.20
人間社会学部	13	13	0	3,260	3,305	45	13,840	14,322	482	3,233	3,389	156	99.17	102.54	3.37
現代社会学部	12	12	0	2,745	2,745	0	23,219	25,164	1,945	2,736	2,867	131	99.67	104.44	4.77
経営情報学部	11	11	0	2,262	2,292	30	5,707	6,728	1,021	2,304	2,392	88	101.86	104.36	2.50

【令和 2(2020)年度 日本私立学校振興・共済事業団「主な学部別の志願者・入学者動向(大学)」(経営学部) P.33】

5. 主な学部別の志願者・入学者動向 (大学)

学部名称の表記は、集計数 3 以上の学部とし、集計数 2 以下は「その他」とした。

系 統 区 分	集計学部数			入学定員(人)			志願者(人)			入学者数(人)			入学定員充足率(%)		
	学 部 名	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度
医学		31	31	0	4,101	4,084	△ 17	111,002	108,429	△ 2,573	4,127	4,092	△ 35	100.63	100.20
歯学		17	17	0	2,063	2,039	△ 24	10,115	9,187	△ 928	1,713	1,692	△ 21	83.03	82.98
薬学		57	59	2	11,356	11,451	95	89,223	82,668	△ 6,555	10,613	10,629	16	93.46	92.82
保健系		236	244	8	35,781	37,221	1,440	188,352	200,366	12,014	36,071	37,721	1,650	100.81	101.34
	看護学部	101	100	△ 1	9,335	9,150	△ 185	56,868	54,346	△ 2,522	9,604	9,406	△ 198	102.88	102.80
	保健医療学部	34	35	1	6,460	6,780	320	28,502	32,529	4,027	6,636	7,121	485	102.72	105.03
	リハビリテーション学部	12	12	0	1,395	1,395	0	6,665	6,943	278	1,410	1,374	△ 36	101.08	98.49
	医療保健学部	8	8	0	1,770	1,815	45	8,618	9,269	651	1,767	1,889	122	99.83	104.08
	保健科学部	6	5	△ 1	1,175	1,130	△ 45	5,041	5,780	739	1,227	1,246	19	104.43	110.27
	医療学部	5	5	0	495	470	△ 25	821	1,020	199	477	481	4	96.36	102.34
	栄養学部	4	4	0	897	897	0	4,018	3,734	△ 284	845	816	△ 29	94.20	90.97
	医療技術学部	4	4	0	1,595	1,655	60	10,418	11,472	1,054	1,573	1,552	△ 21	98.62	93.78
	医療科学部	3	4	1	760	840	80	3,799	4,391	592	792	866	74	104.21	103.10
	医療福祉学部	4	3	△ 1	946	846	△ 100	1,652	1,495	△ 157	781	730	△ 51	82.56	86.29
	看護福祉学部	3	3	0	600	600	0	2,625	2,644	19	572	570	△ 2	95.33	95.00
	保健福祉学部	3	3	0	695	715	20	1,589	1,610	21	609	648	39	87.63	90.63
	看護栄養学部	3	3	0	437	455	18	1,606	1,582	△ 24	461	445	△ 16	105.49	97.80
	保健看護学部	3	3	0	330	330	0	2,647	2,652	5	348	349	1	105.45	105.76
	ヒューマンケア学部	3	3	0	657	657	0	4,649	5,277	628	693	668	△ 25	105.48	101.67
	その他	40	49	9	8,234	9,486	1,252	48,834	55,622	6,788	8,276	9,560	1,284	100.51	100.78
理・工学系		151	157	6	61,812	62,107	295	795,496	842,140	46,644	63,263	63,949	686	102.35	102.97
	工学部	49	48	△ 1	22,979	22,010	△ 969	256,256	265,197	8,941	24,293	23,507	△ 786	105.72	106.80
	理工学部	29	30	1	18,441	18,581	140	275,555	292,296	16,741	18,318	18,496	178	99.33	99.54
	理学部	13	13	0	4,354	4,354	0	47,898	49,849	1,951	4,163	4,255	92	95.61	97.73
	生命科学部	8	8	0	1,911	1,911	0	28,677	29,165	488	1,846	1,857	11	96.60	97.17
	建築学部	5	8	3	1,315	1,655	340	28,342	28,648	306	1,352	1,806	454	102.81	109.12
	情報科学部	4	4	0	1,046	1,046	0	26,130	27,781	1,651	1,126	1,136	10	107.65	108.60
	デザイン工学部	4	4	0	1,066	1,070	4	15,846	15,974	128	1,089	1,104	15	102.16	103.18
	その他	39	42	3	10,700	11,480	780	116,792	133,230	16,438	11,076	11,788	712	103.51	102.68
農学系		22	23	1	8,409	8,784	375	80,940	87,982	7,042	8,641	8,973	332	102.76	102.15
	農学部	9	10	1	3,309	3,671	362	45,347	52,530	7,183	3,279	3,562	283	99.09	97.03
	獣医学部	4	4	0	970	970	0	12,867	11,910	△ 957	1,029	1,037	8	106.08	106.91
	その他	9	9	0	4,130	4,143	13	22,726	23,542	816	4,333	4,374	41	104.92	105.58
人文科学系		243	245	2	68,494	68,104	△ 390	644,739	608,854	△ 35,885	70,826	70,067	△ 759	103.40	102.88
	文学部	84	83	△ 1	33,146	32,703	△ 443	340,040	318,865	△ 21,175	34,561	33,471	△ 1,090	104.27	102.35
	人文学部	32	32	0	6,890	6,765	△ 125	45,587	45,370	△ 217	7,064	7,076	12	102.53	104.60
	外国語学部	28	29	1	9,628	9,833	205	95,158	91,083	△ 4,075	9,975	10,098	123	103.60	102.70
	心理学部	18	21	3	2,713	2,968	255	28,076	29,548	1,472	2,832	3,098	266	104.39	104.38
	人間学部	12	11	△ 1	2,595	2,260	△ 335	10,701	9,273	△ 1,428	2,602	2,302	△ 300	100.27	101.86
	国際文化学部	9	10	1	1,565	1,735	170	12,862	13,868	1,006	1,552	1,782	230	99.17	102.71
	神学部	6	6	0	183	181	△ 2	1,298	1,030	△ 268	181	177	△ 4	98.91	97.79
	仏教学部	5	5	0	487	487	0	3,286	2,167	△ 1,119	470	480	10	96.51	98.56
	人間関係学部	5	5	0	1,030	1,060	30	4,789	3,792	△ 997	1,120	1,217	97	108.74	114.81
	グローバル・コミュニケーション学部(群)	5	5	0	888	888	0	8,001	8,006	5	937	873	△ 64	105.52	98.31
	現代文化学部	5	3	△ 2	815	445	△ 370	2,080	1,262	△ 818	856	436	△ 420	105.03	97.98
	文芸学部	3	3	0	1,240	1,240	0	22,880	19,713	△ 3,167	1,182	1,325	143	95.32	106.85
	その他	31	32	1	7,314	7,539	225	69,981	64,877	△ 5,104	7,494	7,732	238	102.46	102.56
社会科学系		515	520	5	169,074	170,182	1,108	1,665,089	1,576,350	△ 88,739	175,004	176,402	1,398	103.51	103.65
	経済学部	91	91	0	39,077	38,695	△ 382	422,743	391,925	△ 30,818	39,805	39,733	△ 72	101.86	102.68
	経営学部	85	88	3	26,870	27,861	991	296,026	292,165	△ 3,861	27,889	29,329	1,440	103.79	105.27
	法学部	80	79	△ 1	30,926	30,803	△ 123	303,828	276,032	△ 27,796	31,473	31,574	101	101.77	102.50
	商学部	30	29	△ 1	14,399	14,296	△ 103	136,618	132,978	△ 3,640	14,796	14,638	△ 158	102.76	102.39
	社会学部	23	24	1	8,075	8,313	238	102,309	96,310	△ 5,999	8,210	8,410	200	101.67	101.17
	社会福祉学部	22	21	△ 1	4,084	3,684	△ 400	14,442	11,735	△ 2,707	4,009	3,811	△ 198	98.16	103.45
	総合政策学部	13	13	0	3,145	3,005	△ 140	30,212	25,450	△ 4,762	3,349	3,096	△ 253	106.49	103.03
	人間社会学部	13	13	0	3,240	3,570	330	18,530	17,964	△ 566	3,483	3,764	281	107.50	105.43
	現代社会学部	12	12	0	2,715	2,741	26	27,693	28,055	362	2,855	2,805	△ 50	105.16	102.33
	経営情報学部	11	10	△ 1	2,282	2,102	△ 180	8,000	8,373	373	2,626	2,300	△ 326	115.07	109.42

※次のページに続く

【日本学生支援機構 2020（令和 2）年度外国人留学生在籍状況調査結果（留学生数） P.1】

1. 留学生数の推移（各年5月1日現在）

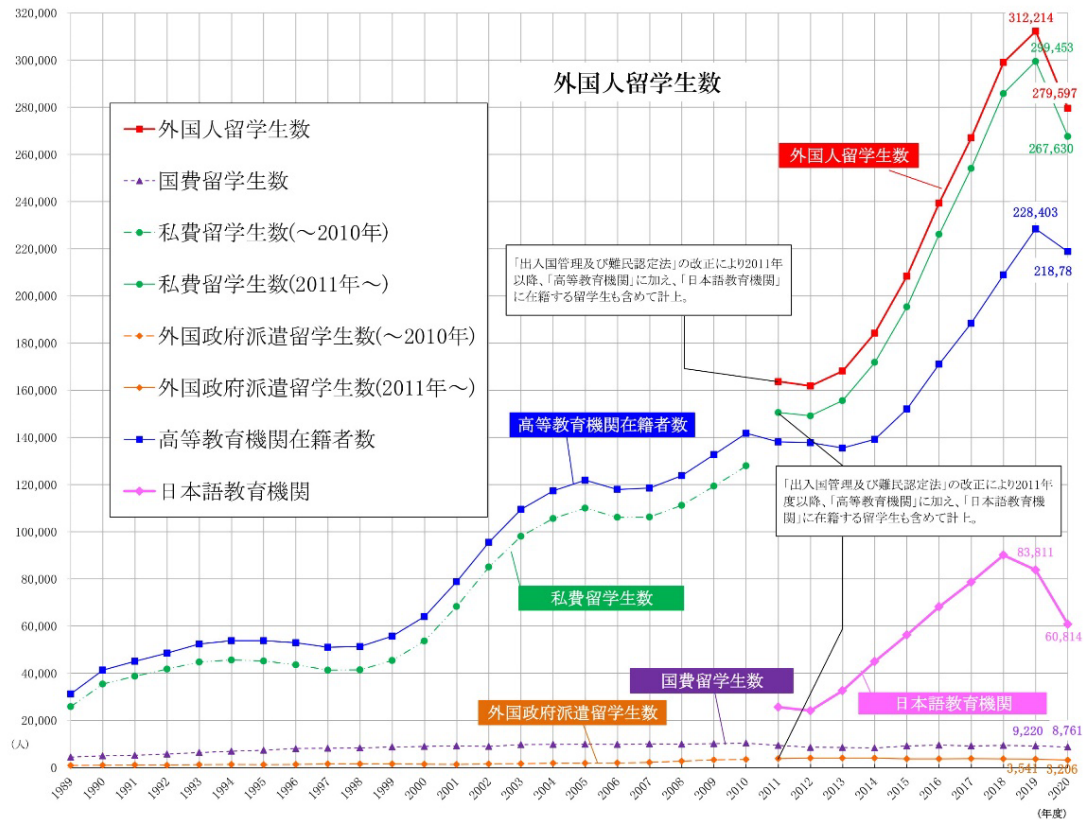
年	留学生総数	国費・政府派遣・私費留学生内訳			在籍機関内訳	
		国費留学生数	外国政府派遣留学生数	私費留学生数	高等教育機関	日本語教育機関
1978年	5,849人	1,075人	0人	4,774人	5,849人	
1979年	5,933人	1,183人	105人	4,645人	5,933人	
1980年	6,572人	1,369人	419人	4,784人	6,572人	
1981年	7,179人	1,578人	475人	5,126人	7,179人	
1982年	8,116人	1,777人	662人	5,677人	8,116人	
1983年	10,428人	2,082人	863人	7,483人	10,428人	
1984年	12,410人	2,345人	798人	9,267人	12,410人	
1985年	15,009人	2,502人	774人	11,733人	15,009人	
1986年	18,631人	3,077人	895人	14,659人	18,631人	
1987年	22,154人	3,458人	995人	17,701人	22,154人	
1988年	25,643人	4,118人	976人	20,549人	25,643人	
1989年	31,251人	4,465人	934人	25,852人	31,251人	
1990年	41,347人	4,961人	1,026人	35,360人	41,347人	
1991年	45,066人	5,219人	1,072人	38,775人	45,066人	
1992年	48,561人	5,699人	1,058人	41,804人	48,561人	
1993年	52,405人	6,408人	1,214人	44,783人	52,405人	
1994年	53,787人	6,880人	1,330人	45,577人	53,787人	
1995年	53,847人	7,371人	1,231人	45,245人	53,847人	
1996年	52,921人	8,051人	1,297人	43,573人	52,921人	
1997年	51,047人	8,250人	1,524人	41,273人	51,047人	
1998年	51,298人	8,323人	1,585人	41,390人	51,298人	
1999年	55,755人	8,774人	1,542人	45,439人	55,755人	

本調査対象外

年	留学生総数	国費・政府派遣・私費留学生内訳			在籍機関内訳	
		国費留学生数	外国政府派遣留学生数	私費留学生数	高等教育機関	日本語教育機関
2000年	64,011人	8,930人	1,441人	53,640人	64,011人	
2001年	78,812人	9,173人	1,369人	68,270人	78,812人	
2002年	95,550人	9,009人	1,517人	85,024人	95,550人	
2003年	109,508人	9,746人	1,627人	98,135人	109,508人	
2004年	117,302人	9,804人	1,906人	105,592人	117,302人	
2005年	121,812人	9,891人	1,903人	110,018人	121,812人	
2006年	117,927人	9,869人	1,956人	106,102人	117,927人	
2007年	118,498人	10,020人	2,181人	106,297人	118,498人	
2008年	123,829人	9,923人	2,681人	111,225人	123,829人	
2009年	132,720人	10,168人	3,235人	119,317人	132,720人	
2010年	141,774人	10,349人	3,505人	127,920人	141,774人	
2011年	163,697人	9,396人	3,763人	150,538人	138,075人	25,622人
2012年	161,848人	8,588人	4,068人	149,192人	137,756人	24,092人
2013年	168,145人	8,529人	3,999人	155,617人	135,519人	32,626人
2014年	184,155人	8,351人	3,996人	171,808人	139,185人	44,970人
2015年	208,379人	9,223人	3,737人	195,419人	152,062人	56,317人
2016年	239,287人	9,481人	3,682人	226,124人	171,122人	68,165人
2017年	267,042人	9,166人	3,760人	254,116人	188,384人	78,658人
2018年	298,980人	9,423人	3,733人	285,824人	208,901人	90,079人
2019年	312,214人	9,220人	3,541人	299,453人	228,403人	83,811人
2020年	279,597人	8,761人	3,206人	267,630人	218,783人	60,814人

本調査対象外

※「出入国管理及び難民認定法」の改正（2009年7月15日公布）により、2010年7月1日付けで在留資格「留学」「就学」が一本化されたことから、2011年5月以降は日本語教育機関に在籍する留学生も含めた留学生数も計上。



【日本学生支援機構 2020（令和 2）年度外国人留学生在籍状況調査結果（留学生国比率） P.4】

4. 出身国(地域)別留学生数

中国・ベトナムからの留学生を合わせると、全留学生に占める割合は65.9%（前年度63.4%）となっている。

国(地域)名	留学生数	構成比	国(地域)名	留学生数	構成比
中国	121,845人 (124,436)	43.6% (39.9)	フランス	1,231人 (1,635)	0.4% (0.5)
ベトナム	62,233人 (73,389)	22.3% (23.5)	ロシア	754人 (831)	0.3% (0.3)
ネパール	24,002人 (26,308)	8.6% (8.4)	カンボジア	696人 (751)	0.2% (0.2)
韓国	15,785人 (18,338)	5.6% (5.9)	ドイツ	631人 (949)	0.2% (0.3)
台湾	7,088人 (9,584)	2.5% (3.1)	英国	553人 (730)	0.2% (0.2)
インドネシア	6,199人 (6,756)	2.2% (2.2)	ブラジル	550人 (548)	0.2% (0.2)
スリランカ	5,238人 (7,240)	1.9% (2.3)	パキスタン	540人 (470)	0.2% (0.2)
ミャンマー	4,211人 (5,383)	1.5% (1.7)	イタリア	476人 (789)	0.2% (0.3)
バングラデシュ	3,098人 (3,527)	1.1% (1.1)	エジプト	381人 (394)	0.1% (0.1)
モンゴル	3,075人 (3,396)	1.1% (1.1)	スペイン	380人 (419)	0.1% (0.1)
タイ	3,032人 (3,847)	1.1% (1.2)	メキシコ	362人 (427)	0.1% (0.1)
マレーシア	2,670人 (3,052)	1.0% (1.0)	カナダ	333人 (437)	0.1% (0.1)
フィリピン	2,221人 (2,852)	0.8% (0.9)	シンガポール	332人 (438)	0.1% (0.1)
アメリカ合衆国	1,752人 (3,000)	0.6% (1.0)	スウェーデン	288人 (419)	0.1% (0.1)
インド	1,675人 (1,869)	0.6% (0.6)	その他	6,454人 (8,058)	2.3% (2.6)
ウズベキスタン	1,512人 (1,942)	0.5% (0.6)	計	279,597人 (312,214)	100.0% (100.0)

()内は2019年5月1日現在の数

【日本学生支援機構 2020(令和 2)年度外国人留学生在籍状況調査結果(専攻分野別) P.6】

7. 専攻分野別留学生数

専攻分野	留学生数		構成比	
人文科学	100,887人	(133,061)	36.1%	(42.6)
社会科学	81,975人	(84,714)	29.3%	(27.1)
理学	4,255人	(4,305)	1.5%	(1.4)
工学	41,780人	(40,145)	14.9%	(12.9)
農学	4,075人	(4,059)	1.5%	(1.3)
保健	5,869人	(5,466)	2.1%	(1.8)
家政	5,874人	(5,460)	2.1%	(1.7)
教育	3,157人	(3,536)	1.1%	(1.1)
芸術	13,089人	(11,901)	4.7%	(3.8)
その他	18,636人	(19,567)	6.7%	(6.3)
計	279,597人	(312,214)	100.0%	(100.0)

()内は2019年5月1日現在の数

【日本学生支援機構 2020(令和 2)年度外国人留学生在籍状況調査結果(地方別・都道府県別) P.7】

8. 地方別・都道府県別留学生数

(1)大学の学部等が複数の都道府県に所在している場合、事務局本部が所在する都道府県にまとめた集計 (人)

地方名	留学生数	構成比	都道府県	留学生数		地方名	留学生数	構成比	都道府県	留学生数				
北海道	4,075 (4,383)	1.5% (1.4%)	北海道	4,075	(4,383)	近畿	53,126 (56,392)	19.0% (18.1%)	三重	1,704	(1,582)			
									滋賀	545	(508)			
東北	7,184 (7,046)	2.6% (2.3%)	青森	416	(416)	中国	11,545 (12,222)	4.1% (3.9%)	京都	13,807	(14,576)			
			岩手	411	(407)				大阪	24,361	(26,257)			
			宮城	4,873	(4,632)				兵庫	10,729	(11,446)			
			秋田	323	(460)				奈良	1,349	(1,397)			
			山形	315	(311)				和歌山	631	(626)			
			福島	846	(820)				鳥取	320	(307)			
									島根	382	(345)			
関東	144,443 (168,235)	51.7% (53.9%)	茨城	4,897	(5,934)	四国	1,868 (1,900)	0.7% (0.6%)	岡山	3,548	(3,703)			
			栃木	3,009	(3,130)				広島	4,746	(5,140)			
			群馬	4,726	(7,070)				山口	2,549	(2,727)			
			埼玉	11,514	(12,477)				九州	31,394 (32,196)	11.2% (10.3%)	徳島	515	(470)
			千葉	10,212	(12,260)							香川	672	(656)
			東京	100,799	(116,094)							愛媛	479	(554)
			神奈川	9,286	(11,270)							高知	202	(220)
中部	25,962 (29,840)	9.3% (9.6%)	新潟	2,198	(2,434)	計	279,597 (312,214)	100.0% 100.0%						
			富山	658	(694)									
			石川	1,939	(1,986)									
			福井	458	(568)									
			山梨	1,075	(1,078)									
			長野	1,445	(1,624)									
			岐阜	2,026	(2,071)									
			静岡	3,815	(3,584)									
			愛知	12,348	(15,801)									

()内は2019年5月1日現在の数

【河合塾 私立大学 2021 年度入試難易度予想一覧表 P.12】

私立大 2021年度入試難易予想一覧表

【東海・北陸地区】

大学名				大学名			
大学名	学部	学科・方式	個別試験 数 偏差値	共通テスト パターン ボーダー/満点(得点率)	大学名	学部	学科・方式
名古屋学芸	メディア	ファッション前期2	2 45.0		名古屋女子	健康科学	健康栄養ーテI 3
名古屋経済	法	ビジネス法ーテ	—	2-2 264 / 400 (66)			健康栄養ーテI 1
		ビジネス前期	2 45.0				健康栄養ーテ+
		ビジネス中後期	2 40.0				看護ーテI 2
	経済	現代経済ーテ	—	2-2 260 / 400 (65)			看護ーテI 理科
		現代経済前期	2 42.5				看護ーテI 3
		現代経済中後期	2 40.0				看護ーテI 1
	経営	経営ーテ	—	2-2 260 / 400 (65)			看護ーテ+
		経営前期	2 42.5				健康栄養I 期
		経営中後期	2 40.0				健康栄養I 期理科
	人間生活	教育保育ーテ	—	2-2 204 / 400 (51)			看護I 期
		管理栄養ーテ	—	2-2 192 / 400 (48)			看護I 期理科
		教育保育前期	2 35.0			家政	生活福祉ーテI 2
		教育保育中後期	2 35.0				生活福祉ーテI 3
		管理栄養前期	2 40.0				生活福祉ーテI 1
		管理栄養中後期	2 35.0				生活福祉ーテ+
名古屋芸術	芸術	音楽ーテ1・2	—	2-2 110 / 200 (55)			生活福祉ーテ+
		舞台ーテ1・2	—	2-2 110 / 200 (55)	名古屋造形	造形	美術表現ーテ3
		美ーI 類ーテ12	—	2-2 140 / 200 (70)			美術表現ーテ2
		美ーII 類ーテ12	—	2-2 130 / 200 (65)			映像文学ーテ3
		美ーIII 類ーテ12	—	2-2 124 / 200 (62)			映像文学ーテ2
		美ーIV 類ーテ12	—	2-2 122 / 200 (61)			地域社会課ーテ3
		デザインーテ1・2	—	2-2 124 / 200 (62)			地域社会課ーテ2
		芸術ーテ1・2	—	2-2 132 / 200 (66)			空間作法ーテ3
		舞台芸術1期	2 37.5				空間作法ーテ2
		美術ーI 類1期	2 37.5				情報表現ーテ3
		美術ーII 類1期	2 37.5				情報表現ーテ2
		美術ーIII 類1期	2 37.5				美術表現前期
		美術ーIV 類1期	2 37.5				映像文学前期
		デザイン1期	2 40.0				地域社会課前期
		芸術教養1期	2 37.5				空間作法前期
	人間発達	子どもーテ1・2	—	2-2 112 / 200 (56)			情報表現前期
		子ども1期	2 B/F		名古屋文理	健康生活	健康栄養ーテ3
名古屋産業	現代ビジネス	現代ビジネーテ2	—	2-2 80 / 200 (40)			健康栄養ーテ2
		現代ビジネーテ3	—	3-3 120 / 300 (40)			フードビジネーテ3
		現代ビジネス前期	1 B/F				フードビジネーテ2
		経営専門履前期	1 35.0				健康栄養前期3
名古屋商科	国際	共通テスト2教科	—	2-2 104 / 200 (52)			健康栄養前期2
		共通テスト3教科	—	3-3 165 / 300 (55)			健康栄養中後期
		共通テスト+	2 35.0	1-1 50 / 100 (50)			フードビジ前期3
		前期2教科	2 37.5				フードビジ前期2
		前期3教科	3 35.0				フードビジ中後期
	経済	共通テスト2教科	—	2-2 114 / 200 (57)			情報メディ
		共通テスト3教科	—	3-3 174 / 300 (58)			情報メディーテ3
		共通テスト+	2 42.5	1-1 65 / 100 (65)			情報メディーテ2
		前期2教科	2 37.5				情報メディ前期3
		前期3教科	3 35.0				情報メディ前期2
	経営	共通テスト2教科	—	2-2 106 / 200 (53)			情報メディ中後期
		共通テスト3教科	—	3-3 162 / 300 (54)	名古屋福祉女子	子ども	—
		共通テスト+	2 37.5	1-1 61 / 100 (61)	南山	外国語	英米ーテ前3
		経営BBAーテ2	—	2-2 110 / 200 (55)			英米ーテ前5
		経営BBAーテ3	—	3-3 162 / 300 (54)			英米ーテ全学併
		経営BBAーテ+	2 35.0	1-1 69 / 100 (69)			スペインーテ前3
		前期2教科	2 35.0				スペインーテ前5
		前期3教科	3 40.0				スペインテ全学併
		経営BBA前期	2 40.0				フランスーテ前3
	商	共通テスト2教科	—	2-2 94 / 200 (47)			フランスーテ前5
		共通テスト3教科	—	3-3 150 / 300 (50)			フランステ全学併
		共通テスト+	2 37.5	1-1 57 / 100 (57)			ドイツーテ前3
		マーケBBAテ2	—	2-2 104 / 200 (52)			ドイツーテ全学併
		マーケBBAテ3	—	3-3 150 / 300 (50)			アジアーテ前3
		マーBBAーテ+	2 37.5	1-1 56 / 100 (56)			アジアーテ前5
		前期2教科	2 37.5				アジアーテ全学併
		前期3教科	3 37.5				英米
		マーBBA前期	2 40.0				英米全学個別
名古屋女子	文	児童教育ーテI 2	—	2-2 100 / 200 (50)			スースペイン
		児童教育ーテI 3	—	2-2 102 / 200 (51)			スーラテンアメリ
		児童教育ーテI 1	—	3-3 147 / 300 (49)			スペイン全学個別
		児童教育ーテI 1	—	1-1 52 / 100 (52)			フーフランス文化
		児童教育ーテ+	1 B/F	1-1 50 / 100 (50)			フーフランス社会
		幼児保育ーテI 2	—	2-2 100 / 200 (50)			フランス全学個別
		幼児保育ーテI 3	—	3-3 150 / 300 (50)			ドードイツ文化
		幼児保育ーテI 1	—	1-1 50 / 100 (50)			ドードイツ社会
		幼児保育ーテ+	1 37.5	1-1 50 / 100 (50)			ドイツ全学個別
		児童教育I 期	2 42.5				アー東アジア
		児童教育I 国英	2 40.0				アー東南アジア
		幼児保育I 期	2 37.5				アジア全学個別
	健康科学	健康栄養ーテI 2	—	2-2 120 / 200 (60)		人文	キリストテ前3
		健康栄養ーテI 理科	—	1-2 120 / 200 (60)			キリストテ全学併

※各大学のボーダーは1月現在のものです

【河合塾 私立大学 2021 年度入試難易度予想一覧表 P.13】

私立大 2021年度入試難易予想一覧表

【東海・北陸地区】

大学名				大学名			
大学名	学部	学科・方式	数 偏差値	大学名	学部	学科・方式	数 偏差値
南山	人文	人間文化テ前3	—	日本福祉	教育・心理	保育幼児前期B	2 37.5
		人間文化テ前5	—			学校教育前期A	3 37.5
		人間文化テ全学併	2 52.5			学校教育前期B	2 42.5
		心理人間テ前3	—			特別支援前期A	3 37.5
		心理人間テ前5	—			特別支援前期B	2 45.0
		心理人間テ全学併	2 57.5			心理前期A	3 42.5
		日本文化テ前3	—			心理前期B	2 40.0
		日本文化テ前5	—		社会福祉	行政テ前5	—
		日本文化テ全学併	2 55.0			行政テ前3	—
		キリスト教	3 50.0			行政テ前2	—
		キリスト全学個別	3 55.0			子どもテ前5	—
		人間文化	3 55.0			子どもテ前3	—
		人間文化全学個別	3 55.0			子どもテ前2	—
		心理人間	3 55.0			医療テ前5	—
		心理人間全学個別	3 57.5			医療テ前3	—
		日本文化	3 55.0			医療テ前2	—
		日本文化全学個別	3 57.5			人間福祉テ前5	—
	国際教養	国際教養テ前5	—			人間福祉テ前3	—
		国際教養テ全併	2 57.5			人間福祉テ前2	—
		国際教養	3 55.0			行政前期A	3 42.5
		国際教養全学個別	3 60.0			行政前期B	2 45.0
	法	法律テ前3	—			子ども前期A	3 40.0
		法律テ前5	—			子ども前期B	2 37.5
		法律テ全学併	2 55.0			医療前期A	3 35.0
		法律	3 55.0			医療前期B	2 35.0
	総合政策	総合政策テ前3	—		経済	人間福祉前期A	3 35.0
		総合政策テ前5	—			人間福祉前期B	2 35.0
		総合政策テ全学併	2 60.0			経済テ前5	—
		総合政策	3 52.5			経済テ前3	—
	経済	総合政策全学個別	3 55.0			経済テ前2	—
		経済テ前3	—			経済前期A方式	3 47.5
		経済テ前5	—			経済前期B方式	2 47.5
		経済テ全学併	2 55.0		健康科学	理学療法テ前5	—
	経営	経済A方式	3 55.0			理学療法テ前3	—
		経済B方式	3 57.5			作業療法テ前5	—
		経営テ前3	—			作業療法テ前3	—
		経営テ前5	—			介護学テ前5	—
		経営テ全学併	2 57.5			介護学テ前3	—
	理工	経営A方式	3 55.0			介護学テ前2	—
		経営B方式	2 57.5			情報工学テ前5	—
		経営全学個別	3 57.5			情報工学テ前3	—
		ソフトテ前3	—			情報工学テ前2	—
日本赤十字豊田	看護	ソフトテ前5	—			建築・リテ前5	—
		ソフトテ全併	1 52.5			建築・リテ前3	—
		データテ前3	—			建築・リテ前2	—
		データテ前5	—			理学療法前期A	3 47.5
		データテ全併	1 50.0			理学療法前期B	2 52.5
		電子情報テ前3	—			作業療法前期A	3 47.5
		電子情報テ前5	—			作業療法前期B	2 50.0
		電子情報テ全併	1 50.0			介護学前期A	3 37.5
		機械システム前3	—			介護学前期B	2 37.5
		機械システム前5	—			情報工学前期A	3 40.0
日本福祉	教育・心理	機械システム全併	1 50.0			情報工学前期B	2 37.5
		ソフトウェア工	3 50.0			建築・リテ前期A	3 42.5
		ソフト全学個別	3 50.0			建築・リテ前期B	2 42.5
		データサイエンス	3 45.0		看護	看護テ前5	—
		データ全学個別	3 50.0			看護テ前3	—
		電子情報工	3 50.0			看護前期A	3 50.0
		電子情報全学個別	3 50.0			看護前期B	2 50.0
		機械システム工	3 47.5		国際福祉	国際福祉テ前5	—
		機械システム全併	3 50.0			国際福祉テ前3	—
	看護	看護テ前A	—			国際福祉テ前2	—
		看護テ前B	—			国際福祉前期A	3 37.5
		看護	3 50.0			国際福祉前期B	2 37.5
		看護	3 50.0		スポーツ	スポーツテ前5	—
	保育・幼児	保育幼児テ前3	—			スポーツテ前3	—
		保育幼児テ前2	—			スポーツテ前2	—
		学校教育テ前3	—			スポーツ前期A	3 42.5
		学校教育テ前2	—			スポーツ前期B	2 42.5
日本福祉	教育・心理	特別支援テ前3	—	人間環境	看護	看護テ	—
		特別支援テ前2	—			看護1期	3 45.0
		心理テ前5	—			看護1期	—
		心理テ前3	—			看護1期	—
		心理テ前2	—		人間環境	心理テA	—
		心理テ前1	—			心理テB	—
		心理テ前2	—			環境科学テA	—
		心理テ前3	—			環境科学テB	—
		心理テ前4	—			心理1期A	3 37.5
		心理テ前5	—			心理1期B	2 37.5
	保育・幼児	保育幼児前期A	3 37.5			心理1期C	—
		保育幼児前期B	—			心理1期D	—
		保育幼児前期C	—			心理1期E	—
		保育幼児前期D	—			心理1期F	—
日本福祉	教育・心理	学校教育前期A	3 37.5			心理1期G	—
		学校教育前期B	2 42.5			心理1期H	—
		特別支援前期A	3 37.5			心理1期I	—
		特別支援前期B	2 45.0			心理1期J	—
		心理前期A	3 42.5			心理1期K	—
		心理前期B	2 40.0			心理1期L	—
		行政前期A	3 42.5			心理1期M	—
		行政前期B	2 45.0			心理1期N	—
		子ども前期A	3 40.0			心理1期O	—
		子ども前期B	2 37.5			心理1期P	—
日本福祉	教育・心理	医療前期A	3 35.0			心理1期Q	—
		医療前期B	2 35.0			心理1期R	—
		人間福祉前期A	3 35.0			心理1期S	—
		人間福祉前期B	2 35.0			心理1期T	—
		経済テ前5	—			心理1期U	—
		経済テ前3	—			心理1期V	—
		経済テ前2	—			心理1期W	—
		経済前期A方式	3 47.5			心理1期X	—
		経済前期B方式	2 47.5			心理1期Y	—
		理学療法テ前5	—			心理1期Z	—
日本福祉	教育・心理	理学療法テ前3	—			心理1期AA	—
		作業療法テ前5	—			心理1期AB	—
		作業療法テ前3	—			心理1期AC	—
		介護学テ前5	—			心理1期AD	—
		介護学テ前3	—			心理1期AE	—
		介護学テ前2	—			心理1期AF	—
		情報工学テ前5	—			心理1期AG	—
		情報工学テ前3	—			心理1期AH	—
		情報工学テ前2	—			心理1期AI	—
		建築・リテ前5	—			心理1期AJ	—
日本福祉	教育・心理	建築・リテ前3	—			心理1期AK	—
		建築・リテ前2	—			心理1期AL	—
		理学療法前期A	3 47.5			心理1期AM	—
		理学療法前期B	2 52.5			心理1期AN	—
		作業療法前期A	3 47.5			心理1期AO	—
		作業療法前期B	2 50.0			心理1期AP	—
		介護学前期A	3 37.5			心理1期AQ	—
		介護学前期B	2 37.5			心理1期AR	—
		情報工学前期A	3 40.0			心理1期AS	—
		情報工学前期B	2 37.5			心理1期AT	—
日本福祉	教育・心理	建築・リテ前期A	3 42.5			心理1期AU	—
		建築・リテ前期B	2 42.5			心理1期AV	—
		看護テ前5	—			心理1期AW	—
		看護テ前3	—			心理1期AX	—
		看護前期A	3 50.0			心理1期AY	—
		看護前期B	2 50.0			心理1期AZ	—
		国際福祉テ前5	—			心理1期BA	—
		国際福祉テ前3	—			心理1期BB	—
		国際福祉テ前2	—			心理1期BC	—
		国際福祉前期A	3 37.5			心理1期BD	—
日本福祉	教育・心理	国際福祉前期B	2 37.5			心理1期BE	—
		スポーツテ前5	—			心理1期BF	—
		スポーツテ前3	—			心理1期BG	—
		スポーツテ前2	—			心理1期BH	—
		スポーツ前期A	3 42.5			心理1期BI	—
		スポーツ前期B	2 42.5			心理1期BJ	—
		看護テ	—			心理1期BK	—
		看護1期	3 45.0			心理1期BL	—
		看護1期	—			心理1期BM	—
		看護1期	—			心理1期BN	—
日本福祉	教育・心理	心理テA	—			心理1期BO	—
		心理テB	—			心理1期BP	—
		環境科学テA	—			心理1期BQ	—
		環境科学テB	—			心理1期BR	—
		心理1期A	3 37.5			心理1期BS	—
		心理1期B	2 37.5			心理1期BT	—
		心理1期C	—			心理1期BU	—
		心理1期D	—			心理1期BV	—
		心理1期E	—			心理1期BW	—
		心理1期F	—			心理1期BX	—

※各大学のボーダーは1月現在のものです

【河合塾 私立大学 2021 年度入試難易度予想一覧表 P.9】

私立大 2021年度入試難易予想一覧表

【東海・北陸地区】

大学名				大学名									
大学名	学部	学科・方式	個別試験 数 偏差値	共通テスト パターン ボーダー/満点(得点率)	大学名	学部	学科・方式	個別試験 数 偏差値	共通テスト パターン ボーダー/満点(得点率)				
中京	スポーツ	スポーツ教育一テ+英	1 52.5	2-2 142 / 200 (71)	中部	人文	日本語日本前AM	3 45.0					
		スポーツ教育一テ+国	1 52.5	2-2 146 / 200 (73)			日本語日本前BM	2 47.5					
		スポーツ教育一テ+数	1 55.0	2-2 146 / 200 (73)			英語英米文前A	3 47.5					
		競技スポーツ一テ2	—	2-2 146 / 200 (73)			英語英米文前B	2 45.0					
		競技スポーツ一テ3	—	2,3-3 420 / 600 (70)			英語英米文前AM	3 42.5					
		競技スポーツ一テ4	—	2-2 144 / 200 (72)			英語英米文前BM	2 45.0					
		競技スポーツ一テ5	—	3,4-4 560 / 800 (70)			コミュニケーション前A	3 45.0					
		競技スポーツ一テ+英	1 52.5	4,5-5 680 / 1000 (68)			コミュニケーション前B	2 45.0					
		競技スポーツ一テ+国	1 50.0	2-2 150 / 200 (75)			コミュニケーション前AM	3 42.5					
		競技スポーツ一テ+数	1 50.0	2-2 146 / 200 (73)			コミュニケーション前BM	2 45.0					
		競技スポーツ一テ+競技2	—	2-2 146 / 200 (73)			心理前A	3 50.0					
		スポーツマネジメント前期A3	3 50.0	—			心理前B	2 47.5					
		スポーツマネジメント前期A2	2 52.5	—			心理前AM	3 45.0					
		スポーツマネジメント前期M3	3 52.5	—			心理前BM	2 45.0					
		スポーツマネジメント前期M2	2 55.0	—			歴史地理前A	3 47.5					
		スポーツ健康前期A3	3 52.5	—			歴史地理前B	2 47.5					
		スポーツ健康前期A2	2 55.0	—			歴史地理前AM	3 47.5					
		スポーツ健康前期M3	3 52.5	—			歴史地理前BM	2 47.5					
		スポーツ健康前期M2	2 55.0	—			国際関係 国際一テ3	—	3-3 222 / 300 (74)				
		トレーナー前期A3	3 50.0	—			国際一テ2	—	2-2 152 / 200 (76)				
		トレーナー前期A2	2 52.5	—			国際一テ5	—	5-5 365 / 500 (73)				
		トレーナー前期M3	3 52.5	—			国際一テ+	1 47.5	2-2 132 / 200 (66)				
		トレーナー前期M2	2 55.0	—			国際前A	3 47.5					
		スポーツ教育前期A3	3 50.0	—			国際前B	2 45.0					
		スポーツ教育前期A2	2 52.5	—			国際前AM	3 45.0					
		スポーツ教育前期M3	3 52.5	—			国際前BM	2 42.5					
		スポーツ教育前期M2	2 55.0	—			経営情報 経営総合一テ3	—	3-3 222 / 300 (74)				
		競技スポーツ前期A3	3 50.0	—			経営総合一テ2	—	2-2 152 / 200 (76)				
		競技スポーツ前期A2	2 52.5	—			経営総合一テ5	—	5-5 355 / 500 (71)				
		競技スポーツ前期M3	3 50.0	—			経営総合一テ+	1 47.5	2-2 136 / 200 (68)				
		競技スポーツ前期M2	2 52.5	—			経営総合前A	3 45.0					
		中部	現代教育	幼児教育一テ3			—	3-3 216 / 300 (72)	工	機械工	経営総合前B	2 47.5	
				幼児教育一テ2			—	2-2 148 / 200 (74)			経営総合前AM	3 45.0	
				幼児教育一テ5			—	5-5 325 / 500 (65)			経営総合前BM	2 45.0	
				幼児教育一テ+			1 42.5	2-2 122 / 200 (61)			機械工一テ3	—	3-3 213 / 300 (71)
				現代教育一テ3			—	3-3 216 / 300 (72)			機械工一テ2	—	2-2 162 / 200 (81)
				現代教育一テ2			—	2-2 158 / 200 (79)			機械工一テ5	—	5-5 330 / 500 (66)
				現代教育一テ5			—	5-5 350 / 500 (70)			機械工一テ+	1 47.5	2-2 132 / 200 (66)
				現代教育一テ+			1 55.0	2-2 146 / 200 (73)			都市建設一テ3	—	3-3 195 / 300 (65)
				中等教育一テ3			—	3-3 219 / 300 (73)			都市建設一テ2	—	2-2 140 / 200 (70)
中等教育一テ2	—			2-2 158 / 200 (79)	都市建設一テ5	—	5-5 320 / 500 (64)						
中等教育一テ5	—			5-5 355 / 500 (71)	都市建設一テ+	1 47.5	2-2 128 / 200 (64)						
中等教育一テ+	1 50.0			2-2 152 / 200 (76)	建築一テ3	—	3-3 225 / 300 (75)						
幼児教育前A	3 42.5			—	建築一テ2	—	2-2 156 / 200 (78)						
幼児教育前B2	2 45.0			—	建築一テ5	—	5-5 325 / 500 (65)						
幼児教育前B1	1 42.5			—	建築一テ+	1 50.0	2-2 140 / 200 (70)						
幼児教育前AM	3 42.5			—	応用化学一テ3	—	3-3 228 / 300 (76)						
幼児教育前BM	2 42.5			—	応用化学一テ2	—	2-2 158 / 200 (79)						
現代教育前A	3 47.5			—	応用化学一テ5	—	5-5 375 / 500 (75)						
現代教育前B2	2 47.5			—	応用化学一テ+	1 50.0	2-2 146 / 200 (73)						
現代教育前AM	3 47.5			—	情報工一テ3	—	3-3 234 / 300 (78)						
現代教育前BM	2 47.5			—	情報工一テ2	—	2-2 150 / 200 (75)						
中等教育前A	3 50.0			—	情報工一テ5	—	5-5 385 / 500 (77)						
中等教育前B2	2 47.5			—	情報工一テ+	1 50.0	2-2 152 / 200 (76)						
中等教育前AM	3 47.5			—	ロボット一テ3	—	3-3 204 / 300 (68)						
中等教育前BM	2 47.5			—	ロボット一テ2	—	2-2 154 / 200 (77)						
人文	日本語・英語・英語英米・英語英米一テ+・コミュニケーション・コミュニケーション一テ+・コミュニケーション一テ5・コミュニケーション一テ+・心理一テ3・心理一テ2・心理一テ5・心理一テ+・歴史地理一テ3・歴史地理一テ2・歴史地理一テ5・歴史地理一テ+・日本語日本前A・日本語日本前B			日本語一テ3	—	3-3 225 / 300 (75)	ロボット一テ5	—			5-5 330 / 500 (66)		
				日本語一テ2	—	2-2 154 / 200 (77)	ロボット一テ+	1 45.0			2-2 130 / 200 (65)		
				日本語一テ5	—	5-5 370 / 500 (74)	電気電子一テ3	—			3-3 213 / 300 (71)		
				日本語一テ+	1 50.0	2-2 154 / 200 (77)	電気電子一テ2	—			2-2 152 / 200 (76)		
				英語英米一テ3	—	3-3 210 / 300 (70)	電気電子一テ5	—			5-5 350 / 500 (70)		
				英語英米一テ2	—	2-2 146 / 200 (73)	電気電子一テ+	1 50.0			2-2 126 / 200 (63)		
				英語英米一テ5	—	5-5 320 / 500 (64)	宇宙航空一テ3	—			3-3 207 / 300 (69)		
				英語英米一テ+	1 42.5	2-2 146 / 200 (73)	宇宙航空一テ2	—			2-2 144 / 200 (72)		
				コミュニケーション3	—	3-3 225 / 300 (75)	宇宙航空一テ5	—			5-5 335 / 500 (67)		
				コミュニケーション2	—	2-2 156 / 200 (78)	宇宙航空一テ+	1 50.0			2-2 122 / 200 (61)		
				コミュニケーション5	—	5-5 330 / 500 (66)	機械工前A	3 45.0					
				コミュニケーション+	1 45.0	2-2 144 / 200 (72)	機械工前B	2 47.5					
				心理一テ3	—	3-3 222 / 300 (74)	機械工前AM	3 45.0					
				心理一テ2	—	2-2 154 / 200 (77)	機械工前BM	2 47.5					
				心理一テ5	—	5-5 365 / 500 (73)	都市建設工前A	3 45.0					
		心理一テ+	1 50.0	2-2 142 / 200 (71)	都市建設工前B	2 45.0							
		歴史地理一テ3	—	3-3 225 / 300 (75)	都市建設工前AM	3 45.0							
		歴史地理一テ2	—	2-2 158 / 200 (79)	都市建設工前BM	2 45.0							
		歴史地理一テ5	—	5-5 370 / 500 (74)	建築前A	3 47.5							
		歴史地理一テ+	1 50.0	2-2 148 / 200 (74)	建築前B	2 45.0							
		日本語日本前A	3 50.0	—	建築前AM	3 47.5							
		日本語日本前B	2 47.5	—	建築前BM	2 47.5							
					応用化学前A	3 47.5							

※各大学のボーダーは1月現在のものです

【名古屋経済大学】

学部・学科の学生定員及び在籍学生数

2020(令和2)年5月1日現在

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	在籍学生 総数	収容定員 充足率	編入学 生数 (内数)	在 籍 学 生 数			
								1年次	2年次	3年次	4年次
経済学部	現代経済学科	150	0	600	597	99.5%	0	149	165	165	118
経済学部 計		150	0	600	597	99.5%	0	149	165	165	118
経営学部	経営学科	150	0	600	664	110.7%	0	174	157	168	165
経営学部 計		150	0	600	664	110.7%	0	174	157	168	165
法学部	ビジネス法学科	150	0	600	669	111.5%	0	172	168	166	163
法学部 計		150	0	600	669	111.5%	0	172	168	166	163
人間生活 科学部	教育保育学科	100	0	400	221	55.3%	0	60	58	48	55
	管理栄養学科	80	0	320	254	79.4%	0	78	52	58	66
人間生活科学部 計		180	0	720	475	66.0%	0	138	110	106	121
合 計		630	0	2520	2405	95.4%	0	633	600	605	567

※小数点以下は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記載。

名古屋経済大学 教育情報の公表より、入学者数・在学学生数・収容定員から抜粋

【日本福祉大学】

入学者数・収容定員・学生数(学部)

(2020年5月1日現在)

通学 学部	学科・専攻等	入学定員	収容定員	入学者数	在籍者数					収容定員 比率
					1年	2年	3年	4年	合計	
社会福祉学部	社会福祉学科	400	1,680	358	361	437	425	420	1,643	0.98
経済学部	経済学科	200	800	206	210	220	258	147	835	1.04
健康科学部	リハビリテーション学科	120	480	112	118	99	110	114	441	0.92
	福祉工学科	70	280	98	98	92	92	65	347	1.24
	学部計	190	760	210	216	191	202	179	788	1.04
子ども発達学部	子ども発達学科	-	575	-	0	187	129	183	499	0.87
	心理臨床学科	-	370	-	1	125	113	128	367	0.99
	学部計	-	945	-	1	312	242	311	866	0.92
教育・心理学部	子ども発達学科	215	215	173	173	-	-	-	173	0.80
	心理学科	100	100	132	133	-	-	-	133	1.33
	学部計	315	315	305	306	-	-	-	306	0.97
国際福祉開発学部	国際福祉開発学科	80	320	87	86	118	72	52	328	1.03
看護学部	看護学科	100	400	108	109	108	85	106	408	1.02
スポーツ科学部	スポーツ科学科	180	720	182	183	198	177	183	741	1.03
通学学部合計		1,465	5,940	1,456	1,472	1,584	1,461	1,398	5,915	1.00

通信教育 学部	学科・専攻等	入学定員	収容定員	入学者数	在籍者数					収容定員 比率
					1年	2年	3年	4年	合計	
福祉経営学部	医療・福祉マネジメント学科 (通信教育)	800	4,000	516	516	621	1,273	4,355	6,765	1.69

日本福祉大学 情報公開より、入学者数・収容定員・学生数(学部)(PDF)から抜粋

【中部大学】

中部大学 在籍者数(学部) [2020年度]

※2020年5月1日現在。

※女子人数は内数。

学部・学科		1 年			2 年			3 年			4 年			合 計			
		収容定員	在籍者数	女子	収容定員	在籍者数	女子	収容定員	在籍者数	女子	収容定員	在籍者数	女子	収容定員	在籍者数	女子	定員充足率
工学部	機械工学科	160	189	2	160	136	5	162	189	7	162	139	6	644	653	20	1.01
	電気システム工学科	—	—	—	—	3	—	—	6	—	82	73	—	82	82	0	1.00
	電子情報工学科	—	—	—	—	—	—	—	14	—	82	80	2	82	94	2	1.15
	都市建設工学科	80	88	4	80	79	5	82	87	8	62	63	4	304	317	21	1.04
	建築学科	110	119	16	110	114	14	112	118	20	112	105	20	444	456	70	1.03
	応用化学科	90	97	22	90	78	12	92	96	18	92	81	11	364	352	63	0.97
	情報工学科	120	130	11	120	127	8	122	134	4	122	125	8	484	516	31	1.07
	ロボット理工学科	80	91	9	80	91	2	82	85	5	82	78	6	324	345	22	1.06
	電気電子システム工学科	160	185	1	160	159	7	162	179	4	—	—	—	482	523	12	1.09
	宇宙航空理工学科	80	91	9	80	75	11	82	76	9	—	—	—	242	242	29	1.00
計		880	990	74	880	862	64	896	984	75	796	744	57	3,452	3,580	270	1.04
経営情報学部	経営情報学科	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	5	—	—	8	0	—
	経営学科	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	2	0	—
	経営会計学科	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	2	—	—	3	0	—
	経営総合学科	300	321	39	300	310	34	306	327	36	306	305	41	1,212	1,263	150	1.04
	計	300	321	39	300	310	34	306	332	36	306	313	41	1,212	1,276	150	1.05
国際関係学部	国際関係学科	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	5	1	—	7	1	—
	国際文化学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	—	2	1	—
	計	140	151	51	140	142	47	145	151	51	145	136	52	570	580	201	1.02
人文学部	日本語日本文学科	80	86	28	80	86	33	82	86	38	82	77	35	324	335	134	1.03
	英語英米文化学科	70	68	33	70	77	22	72	72	29	72	66	34	284	283	118	1.00
	コミュニケーション学科	70	77	30	70	77	27	72	71	16	72	73	21	284	298	94	1.05
	心理学科	90	92	42	90	87	32	92	98	49	92	105	54	364	382	177	1.05
	歴史地理学科	90	91	20	90	96	17	92	82	17	92	108	21	364	377	75	1.04
	計	400	414	153	400	423	131	410	409	149	410	429	165	1,620	1,675	598	1.03
応用生物学部	応用生物化学科	110	100	40	110	117	44	112	127	33	112	129	47	444	473	164	1.07
	環境生物科学科	110	112	33	110	114	30	112	118	29	112	132	25	444	476	117	1.07
	食品栄養科学科 (*1)	140	143	90	140	124	79	142	123	79	142	139	86	564	529	334	0.94
	計	360	355	163	360	355	153	366	368	141	366	400	158	1,452	1,478	615	1.02
生命健康科学部	生命医学科	60	61	35	60	61	34	60	63	33	60	64	39	240	249	141	1.04
	保健看護学科	100	106	89	100	93	82	100	85	80	100	109	97	400	393	348	0.98
	理学療法学科	40	47	20	40	38	13	40	41	21	40	43	18	160	169	72	1.06
	作業療法学科	40	39	28	40	35	13	40	39	22	40	34	21	160	147	84	0.92
	臨床工学科	40	45	17	40	40	11	40	38	9	40	46	15	160	169	52	1.06
	スポーツ保健医療学科	80	87	13	80	83	8	80	77	6	80	88	11	320	335	38	1.05
現代教育学部	計	360	385	202	360	350	161	360	343	171	360	384	201	1,440	1,462	735	1.02
	幼児教育学科	80	72	62	80	74	67	82	80	63	82	75	64	324	301	256	0.93
	現代教育学科 (*1)	80	91	26	80	83	24	82	87	23	82	79	23	324	340	96	1.05
計		160	163	88	160	157	91	164	167	86	164	154	87	648	641	352	0.99
合 計		2,600	2,779	770	2,600	2,599	681	2,647	2,756	709	2,547	2,567	763	10,394	10,701	2,923	1.03

*1 : 応用生物学部食品栄養科学科と現代教育学部現代教育学科は、それぞれ2専攻となるため、その内訳を別表とした。

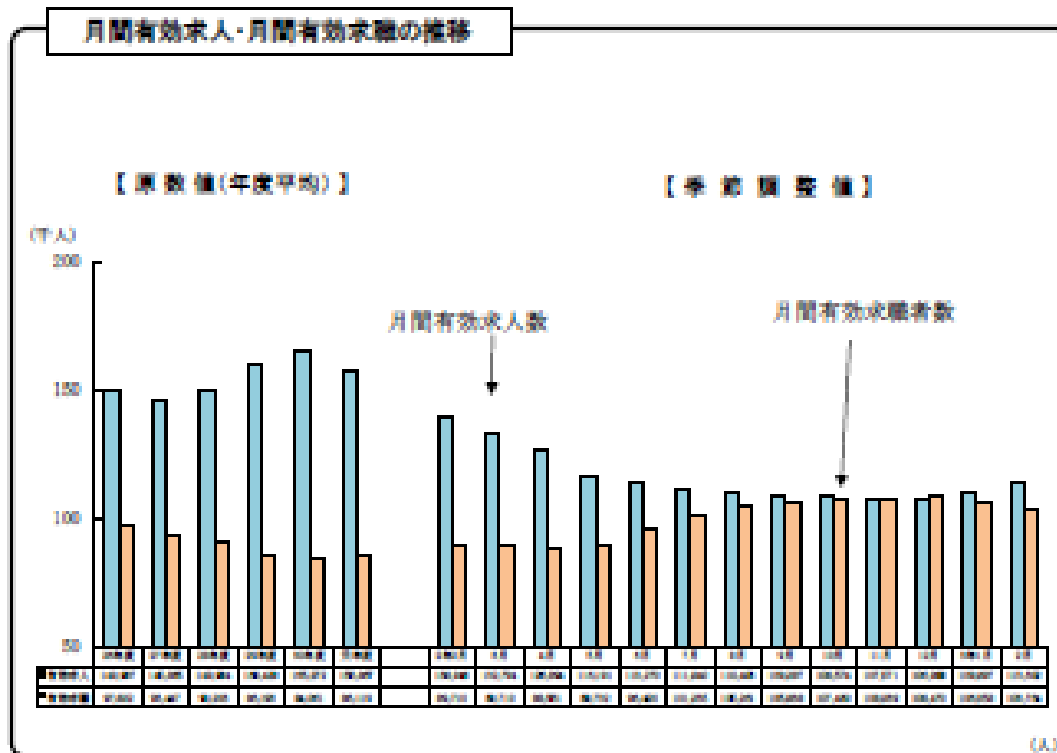
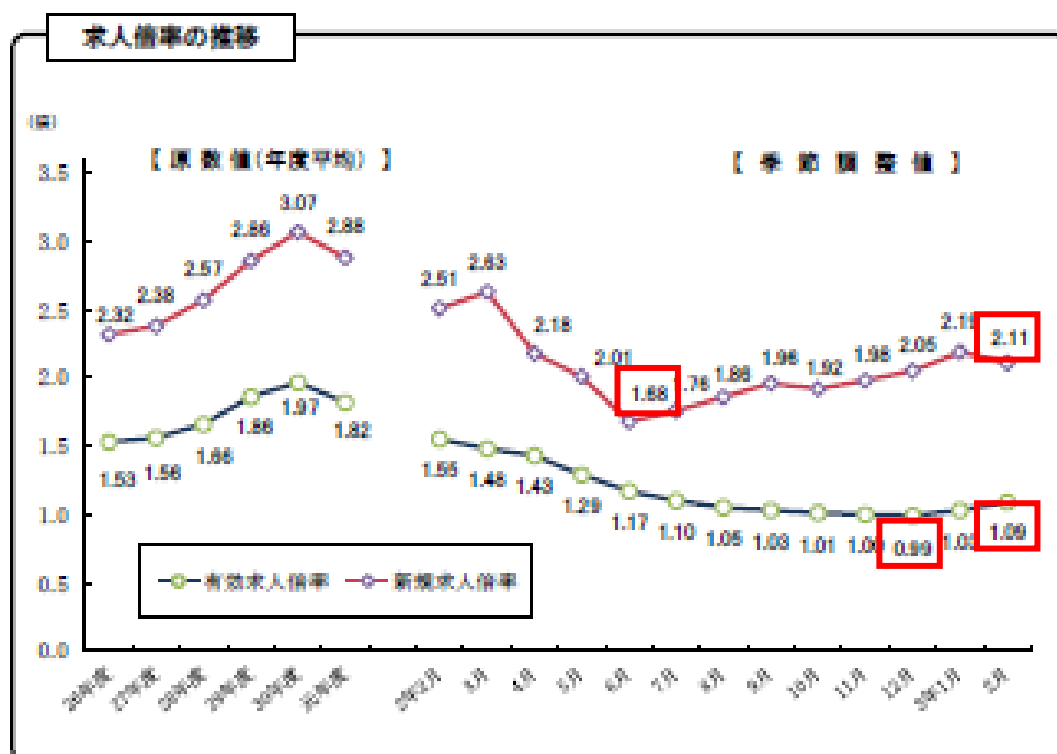
学部・学科・専攻		1 年			2 年			3 年			4 年			合 計			
		収容定員	在籍者数	女子	収容定員	在籍者数	女子	収容定員	在籍者数	女子	収容定員	在籍者数	女子	収容定員	在籍者数	女子	定員充足率
応用生物学部 食品栄養科学科	食品栄養科学専攻	60	62	31	60	59	29	62	51	26	62	62	31	244	234	117	0.96
	管理栄養科学専攻	80	81	59	80	65	50	80	72	53	80	77	55	320	295	217	0.92
	計	140	143	90	140	124	79	142	123	79	142	139	86	564	529	334	0.94
現代教育学部 現代教育学科	現代教育専攻	60	67	18	60	66	22	62	67	18	62	62	18	244	262	76	1.07
	中等教育国際数学専攻	20	24	8	20	17	2	20	20	5	20	17	5	80	78	20	0.98
	計	80	91	26	80	83	24	82	87	23	82	79	23	324	340	96	1.05

中部大学 情報公開データでみる中部大学より、在籍者数から抜粋

【動画サイト・SNS 登録者・フォロワー数（令和 3 年度）】

区分	年度初め	年度末
動画サイト（YouTube）	33 名	163 名
SNS（Instagram）	88 名	262 名

【厚生労働省愛知労働局令和 3 年 2 月分 最近の雇用情勢 P.2】



【経営学部 求人件数推移】

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	令和元年度	令和 2 年度
求人件数	9,919	10,933	11,741	12,100

【経営学部 就職希望者に対する就職率】

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	令和元年度	令和 2 年度
就職率	94.4%	98.6%	100%	97.5%

【地域ビジネス学科 産業別の就職実績】

8-〔1〕卒業生進路状況一覧表 (2008～2019年度)

経営学部 地域ビジネス学科

		2009年3月卒業		2010年3月卒業		2011年3月卒業		2012年3月卒業		2013年3月卒業		2014年3月卒業		2015年3月卒業		2016年3月卒業		2017年3月卒業		2018年3月卒業		2019年3月卒業		2020年3月卒業	
		人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)	人数	卒業生に対する割合(%)
就職	農業、林業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
	漁業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	建設業	8	5.6	11	7.3	12	10.0	13	10.2	4	3.3	4	3.4	8	6.1	7	5.1	7	5.1	0	0.0	19	15.2	3	2.3
	製造業	16	11.1	14	9.3	21	17.5	19	15.2	11	8.2	12	10.3	15	11.1	16	12.1	13	10.1	8	6.1	8	6.1	5	3.8
	電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	情報通信業	4	2.8	0	0.0	2	1.7	2	1.6	2	1.7	0	0.0	3	2.3	5	3.8	3	2.3	4	3.1	5	3.8	1	0.8
	運輸業、郵便業	4	2.8	5	3.3	3	2.5	7	5.6	6	4.7	9	7.0	1	0.8	1	0.8	6	4.7	5	3.8	0	0.0	3	2.3
	卸売・小売業	19	13.2	34	22.7	30	25.0	26	20.8	25	20.8	36	27.3	38	28.5	36	27.3	36	27.3	29	22.7	34	26.9	34	26.9
	金融・保険業	0	0.0	0	0.0	1	0.8	2	1.6	3	2.3	2	1.7	2	1.5	7	5.1	1	0.8	3	2.3	2	1.5	1	0.8
	不動産業、物品賃貸業	10	6.9	6	4.0	8	6.7	8	6.3	12	9.0	11	8.5	7	5.1	5	3.8	9	6.9	0	0.0	10	7.7	11	8.5
	学術研究、専門・技術サービス業	0	0.0	5	3.3	2	1.7	1	0.8	2	1.7	0	0.0	3	2.3	3	2.3	3	2.3	2	1.5	1	0.8	1	0.8
	宿泊業、飲食サービス業	4	2.8	13	8.7	4	3.3	2	1.6	6	4.7	8	6.1	3	2.3	0	0.0	4	3.1	1	0.8	5	3.8	1	0.8
	生活関連サービス業、娯楽業	0	0.0	5	3.3	1	0.8	6	4.7	1	0.8	1	0.8	5	3.8	4	3.1	2	1.5	1	0.8	3	2.3	1	0.8
	教育、学習支援業	2	1.4	4	2.7	2	1.7	0	0.0	3	2.3	0	0.0	1	0.8	1	0.8	1	0.8	1	0.8	0	0.0	0	0.0
	医療、福祉	2	1.4	3	2.0	9	7.5	2	1.6	5	4.2	3	2.3	3	2.3	3	2.3	2	1.5	0	0.0	0	0.0	1	0.8
	複合サービス事業	1	0.7	2	1.3	1	0.8	1	0.8	0	0.0	0	0.0	1	0.8	1	0.8	2	1.5	1	0.8	0	0.0	2	1.5
	その他サービス業	11	7.6	1	0.7	6	5.0	3	2.3	7	5.6	5	4.3	5	3.8	7	5.1	17	12.7	7	5.1	15	11.5	8	6.1
	公務	0	0.0	2	1.3	2	1.7	1	0.8	2	1.7	2	1.7	3	2.3	2	1.5	2	1.5	1	0.8	3	2.3	3	2.3
	上記以外	0	0.0	0	0.0	2	1.7	1	0.8	11	8.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.3	4	3.1	0	0.0	1	0.8
就職者合計		61	50.3	105	70.0	100	68.3	68	53.3	100	63.3	93	60.2	98	63.8	97	63.8	111	68.8	69	43.8	105	69.9	77	49.4
就職希望者／就職希望者に対する就職率		91	89.0	113	92.9	106	100.0	112	78.6	125	97.1	103	88.6	105	93.3	101	96.0	117	94.9	70	98.6	105	100.0	77	100.0
進学	他大学院	1	0.7	0	0.0	2	1.7	0	0.0	1	0.8	2	1.7	0	0.0	0	0.0	2	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	他大学の学部・専門学校	7	4.9	8	5.3	3	2.5	1	0.8	2	1.7	4	3.4	0	0.0	4	3.4	3	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
進学者合計		8	5.6	8	5.3	5	4.2	1	0.8	3	2.5	6	5.2	0	0.0	4	3.4	5	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他 無業者・未定者		28	19.4	31	20.7	39	32.5	31	24.2	25	20.8	21	16.1	18	15.5	17	14.4	21	15.3	17	19.8	9	7.9	8	9.4
卒業生合計		117	81.25	144	96.0	150	125.0	120	93.6	128	106.7	120	103.4	116	100.0	118	100.0	137	100.0	88	100.0	114	100.0	85	100.0

【令和 2 年度刊愛知県統計年鑑産業別新規求人数及び充足数】

1 3 - 1 3 産業別新規求人数及び充足数										
産 業	平成 26 年 度		27 年 度		28 年 度		29 年 度		30 年 度	
	新 規 求 人 数	充 足 数	新 規 求 人 数	充 足 数	新 規 求 人 数	充 足 数	新 規 求 人 数	充 足 数	新 規 求 人 数	充 足 数
総 数	631 593	84 664	618 067	79 359	631 289	74 418	668 656	70 878	680 169	64 156
農 業 , 林 業 , 漁 業	994	370	1 067	392	1 428	455	1 131	342	1 015	294
鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	90	39	128	38	172	46	161	33	195	35
建 設 業	39 925	4 443	39 756	4 114	41 080	3 811	42 995	3 554	46 014	3 089
製 造 業	78 890	21 654	78 045	20 302	77 963	18 392	86 359	17 823	91 115	16 197
食 料 ・ た ば こ ・ 飲 料 ・ 飼 料	9 587	2 357	9 607	2 233	9 853	2 321	9 990	2 066	10 259	1 830
織 維 工 業	625	148	711	126	687	140	686	135	790	109
木 材 ・ 木 製 品	2 541	844	2 590	801	2 334	843	2 395	660	2 575	648
家 具 ・ 装 備 品	891	292	957	257	992	311	997	262	961	214
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	1 043	331	1 154	316	1 099	311	1 067	248	1 174	216
印 刷 ・ 同 関 連	1 483	566	1 563	551	1 571	547	1 667	554	1 664	518
化 学 工 業	1 859	556	1 842	508	1 924	453	1 940	452	1 641	329
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	1 131	330	1 100	333	1 292	354	1 738	429	1 818	398
ゴ ム 製 品	3 804	1 383	4 040	1 363	4 487	1 398	5 532	1 287	5 742	1 261
窯 業 ・ 土 石 製 品	747	314	935	291	950	295	1 095	309	1 115	283
鉄 鋼 業	2 377	712	2 271	683	2 325	629	2 545	558	3 058	612
非 鉄 金 属	1 862	511	1 694	503	1 768	481	2 135	452	2 396	405
金 属 製 品	623	170	881	253	1 384	271	1 324	264	1 373	219
は ん 用 機 械 器 具	7 481	2 292	7 136	2 022	7 666	1 922	8 325	1 942	9 032	1 764
生 産 用 機 械 器 具	5 577	1 341	5 573	1 283	6 293	1 338	7 163	1 291	7 778	1 123
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	4 690	1 061	4 646	985	4 625	825	5 017	874	5 457	780
電 気 機 械 器 具	729	188	824	179	993	195	1 078	194	1 180	176
情 報 通 信 機 械 器 具	9 577	3 374	7 752	2 850	4 740	1 391	5 480	1 366	5 418	1 162
輸 送 用 機 械 器 具	457	124	479	108	557	121	707	95	434	91
そ の 他 の 製 造 業	18 832	3 888	19 034	3 706	18 799	3 343	21 671	3 517	23 514	3 304
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	2 974	872	3 256	951	3 624	903	3 807	868	3 736	755
情 報 通 信 業	185	37	200	55	293	54	286	59	230	46
運 輸 業 , 郵 便 業	18 534	1 129	18 416	931	17 489	805	17 995	816	17 256	769
卸 売 業 , 小 売 業	45 123	6 230	45 003	6 047	45 602	5 225	51 904	5 016	56 953	4 604
金 融 業 , 保 険 業	84 965	10 955	88 255	10 254	91 100	9 348	96 602	8 793	96 023	7 842
不 動 産 業 , 物 品 質 貸 業	4 943	532	4 541	392	4 613	390	4 468	349	4 126	292
学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	13 657	1 459	14 526	1 218	15 672	1 202	15 279	1 246	12 070	950
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	23 407	2 953	19 675	2 563	18 682	2 534	19 973	2 498	20 395	2 144
生 活 関 連 サ ー ビ ス , 娯 楽 業	49 958	3 176	58 117	2 693	62 769	2 605	65 241	2 370	69 079	2 363
教 育 , 学 習 支 援 業	25 426	1 851	25 152	1 544	24 376	1 409	23 341	1 213	23 086	1 148
医 療 , 福 祉	8 171	1 157	10 603	1 251	14 284	1 328	16 926	1 287	15 343	1 025
複 合 サ ー ビ ス 事 業	115 701	16 132	124 108	15 940	133 269	15 323	143 339	14 766	147 924	13 690
サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	1 722	426	1 691	417	1 925	408	2 226	396	1 978	394
公 務 ・ そ の 他	114 016	9 726	81 433	8 308	72 618	7 772	72 731	7 350	68 843	6 413
	5 886	2 395	7 351	2 810	7 954	3 311	7 699	2 967	8 524	2 861

注 新規学卒者を除き、パートタイムを含む。充足数は、自安定所の有効求人が、安定所の紹介により求職者と結合した件数をいう。

資料 愛知労働局「職業安定年報」

【総務省 『グローバル人材育成の推進に関する政策評価書（平成 29 年 7 月 14 日）』 P.14】

2 グローバル人材の確保状況等に関する企業の意識調査

本政策評価では、第 2 期計画に基づき取り組まれている、グローバル人材育成に関する施策の効果を把握するため、グローバル人材の主要な需要者である海外進出企業 4,932 社（「海外進出企業総覧会社別編 2015 年刊」（株式会社東洋経済新報社）に掲載された全ての海外進出企業）を対象に、実際のグローバル人材の確保状況等に関する意識調査を実施した。

調査の有効回答数は 980 社（WEB によるオンライン調査 912 社、実地調査 68 社）となっており、調査結果の主な概要については、以下のとおりである。

（グローバル人材の確保状況）

- ① 海外事業に必要な人材については、約 7 割の企業（690 社）が不足又はどちらかといえば不足していると回答しており、海外事業に必要な人材は依然として不足している状況となっている。
- ② 海外事業に必要な人材の採用状況（複数回答）については、「国内のノウハウのある日本人（中途採用）」が 638 社（65.1%）と最も多く、次いで、「国内の日本人の新卒者」が 584 社（59.6%）、「国内の外国人」が 364 社（37.1%）、「海外の外国人」が 315 社（32.1%）などとなっている。

（新卒採用者のグローバル人材としての評価）

- ③ 「グローバル人材」に当てはまる新卒採用者については、約 5 割の企業（496 社）がここ 10 年間で増加又はやや増加していると回答しているが、企業規模別（大企業 677 社、中小企業 303 社）（注）でみると、大企業では、約 6 割の企業（406 社）が増加又はやや増加していると回答しているのに対し、中小企業では、約 3 割の企業（90 社）にとどまっている。
- ④ 「グローバル人材」の 3 要素別にみると、i）語学力・コミュニケーション能力については、約 6 割の企業（605 社）が向上又はやや向上していると回答している一方、ii）異文化理解の精神については、約 5 割の企業（493 社）、iii）主体性・積極性については、約 3 割の企業（319 社）にとどまっており、相対的には、異文化理解の精神及び主体性・積極性について、より一層の向上が必要であることがうかがわれる。

なお、語学力・コミュニケーション能力については、大企業では約 7 割の企業（485 社）が向上又はやや向上していると回答しているのに対し、中小企業では約 4 割の企業（120 社）にとどまっている。

（大学に求める取組内容）

- ⑤ 企業が「グローバル人材」の育成のために大学に求める取組（複数回答）については、「海外留学の促進」が 487 社（49.7%）と最も多く、次いで、「異文化理解に関する授業の拡充」が 471 社（48.1%）、「ディベート等の対話型の授業の拡充」が 456 社（46.5%）、「英語授業の拡充」が 416 社（42.4%）、「外国人留学生・教員の受入れによる学内国際化」が 356 社（36.3%）などとなっており、海外留学や語学力に関するものに限らず、異文化理解やディ

【日本国際協力センター「留学生の就職促進に関する周知及び調査研究(留学生就職推進プログラム)成果報告書」
P.29】

3-3 留学生の採用活動と採用状況

3-3-1 2017 年度から 2019 年度までの留学生採用数

企業の留学生採用数は 3 年間で図 3-5 のとおりで徐々に増加傾向にある。

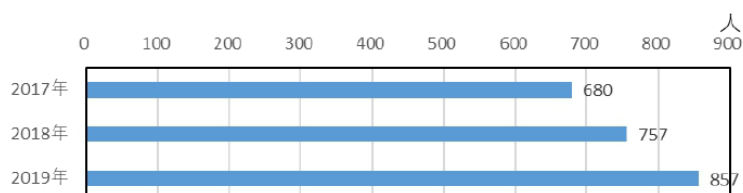


図 3-5 留学生採用数

3-3-2 留学生の出身校

採用した外国人の出身大学・大学院の人数を文系・理系及び国内・海外に分けたところ、表 3-6 に示すように文系・理系ともに国内からの採用が多いことがわかる。

表 3-6 留学生採用大学

一位：国内大学／大学院 文系	119社
二位：国内大学／大学院 理系	92社
三位：海外大学／大学院 理系	12社
四位：海外大学／大学院 文系	5社

3-3-3 新卒の採用スキーム

新卒・第二新卒の留学生スキームの有無については表 3-7 のとおり、もっている企業は 112 社で持っていない企業が 296 社と多いことがわかる。

表 3-7 新卒・第二新卒留学生採用スキーム

持っている企業	112社
持っていない企業	296社

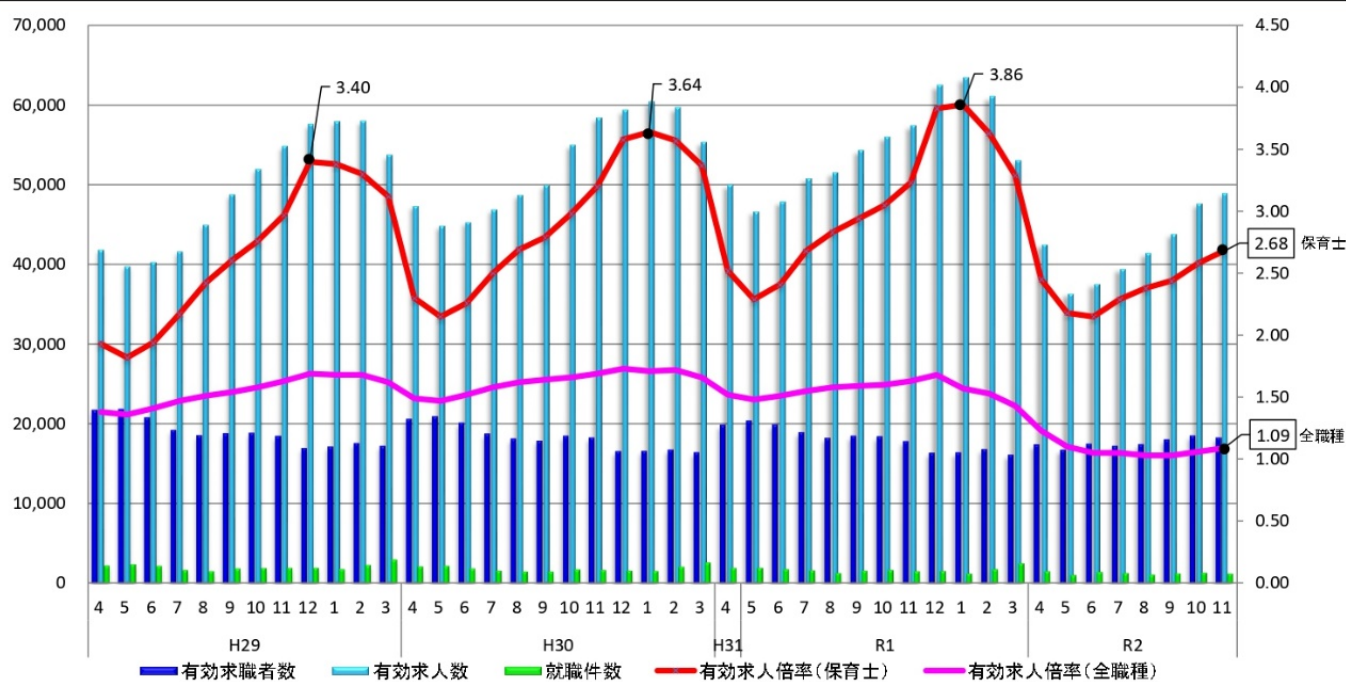
【教育学部 就職率】

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	令和元年度	令和 2 年度
就職率	96.7%	97.2%	98%	96.6%

【厚生労働省「保育士の有効求人倍率の推移（全国）」】

保育士の有効求人倍率の推移（全国）

○ 直近の令和2年11月の保育士の有効求人倍率は2.68倍(対前年同月比で0.55ポイント下落)となっているが、全職種平均の1.09倍(対前年同月比で0.54ポイント下落)と比べると、依然高い水準で推移している。



(出典)一般職業紹介状況(職業安定業務統計)(厚生労働省)

※保育士の有効求人倍率について、各年度の最も高い月の数値を記載している。
 ※全職種の有効求人倍率は、実数である。

【厚生労働省「令和元年及び令和２年における保育士の各都道府県別有効求人倍率等の比較(各年 11 月時点)」】

令和元年及び令和２年における保育士の各都道府県別有効求人倍率等の比較（各年 1 1 月時点）

令和元年11月時点

	新規求職 申込件数	有 効 求職者数	新 規 求人数	有 効 求人数	有 効 求人倍率
全国	3,768	17,827	19,053	57,502	3.23
北海道	221	916	689	2,562	2.90
青森	39	210	146	425	2.02
岩手	52	224	154	456	2.04
宮城	123	402	436	1,413	3.51
秋田	30	155	86	290	1.81
山形	34	158	190	410	2.59
福島	62	227	254	690	3.04
茨城	62	314	449	1,178	3.75
栃木	63	273	281	873	3.20
群馬	55	286	179	430	1.50
埼玉	170	848	1,196	3,764	4.44
千葉	117	656	714	2,056	3.09
東京	310	1,541	2,335	7,958	5.16
神奈川	153	898	897	3,270	3.64
新潟	71	304	241	754	2.48
富山	27	112	128	359	3.21
石川	24	130	95	341	2.62
福井	18	66	90	241	3.65
山梨	55	165	117	308	1.87
長野	86	314	218	565	1.90
岐阜	66	281	238	588	2.09
静岡	69	426	390	1,207	2.83
愛知	136	819	842	2,595	3.28
三重	55	235	145	651	2.77
滋賀	63	281	509	949	3.38
京都	52	333	524	1,485	4.46
大阪	192	1,167	1,593	5,210	4.48
兵庫	155	835	825	2,427	2.90
奈良	26	180	102	500	2.78
和歌山	20	103	115	265	2.57
鳥取	39	114	139	508	4.48
島根	30	147	123	296	2.03
岡山	95	343	499	1,031	3.01
広島	99	395	753	1,886	4.77
山口	50	238	117	423	1.78
徳島	34	115	104	387	3.37
香川	42	167	114	389	2.33
愛媛	51	199	245	468	2.35
高知	50	157	103	232	1.48
福岡	179	941	871	2,415	2.57
佐賀	48	219	176	388	1.77
長崎	68	311	159	518	1.67
熊本	94	411	311	892	2.17
大分	42	203	177	456	2.25
宮崎	44	226	195	577	2.55
鹿児島	109	442	433	1,208	2.73
沖縄	90	329	384	1,125	3.42

令和2年11月時点

	新規求職 申込件数	有 効 求職者数	新 規 求人数	有 効 求人数	有 効 求人倍率
全国	3,057	18,283	15,373	49,001	2.68
北海道	136	904	583	2,103	2.33
青森	53	252	181	476	1.89
岩手	51	243	139	410	1.69
宮城	55	286	295	1,032	3.61
秋田	25	141	73	273	1.94
山形	27	144	100	347	2.41
福島	43	210	152	539	2.57
茨城	55	291	297	1,210	4.16
栃木	59	295	324	1,004	3.40
群馬	48	295	187	498	1.69
埼玉	132	850	847	3,444	4.05
千葉	101	655	628	1,843	2.81
東京	234	1,617	2,026	6,083	3.76
神奈川	141	938	793	2,903	3.09
新潟	73	295	283	732	2.48
富山	18	111	72	289	2.60
石川	19	138	95	279	2.02
福井	12	79	96	246	3.11
山梨	26	127	110	281	2.21
長野	52	313	177	485	1.55
岐阜	43	300	195	579	1.93
静岡	74	442	359	1,065	2.41
愛知	103	864	661	1,881	2.18
三重	24	201	198	467	2.32
滋賀	50	289	213	702	2.43
京都	78	464	427	1,176	2.53
大阪	228	1,383	1,251	4,775	3.45
兵庫	135	905	595	2,071	2.29
奈良	38	209	185	497	2.38
和歌山	21	153	54	193	1.26
鳥取	13	101	83	376	3.72
島根	28	132	59	291	2.20
岡山	50	288	322	881	3.06
広島	70	471	401	1,215	2.58
山口	50	237	145	362	1.53
徳島	18	125	123	315	2.52
香川	22	125	112	287	2.30
愛媛	37	197	136	410	2.08
高知	25	146	74	219	1.50
福岡	166	875	689	2,097	2.40
佐賀	41	191	77	309	1.62
長崎	56	324	164	466	1.44
熊本	70	394	210	633	1.61
大分	46	239	170	477	2.00
宮崎	44	243	176	531	2.19
鹿児島	97	404	363	1,051	2.17
沖縄	70	317	472	1,198	3.78

出典：厚生労働省「職業安定業務統計」

【文部科学省「令和2年度(令和元年度実施)公立学校教員採用選考試験の実施状況のポイント」P.3】

1. 小学校 受験者数・採用者数・競争率(採用倍率)

- 競争率(採用倍率)は、2.7倍で、前年度の2.8倍から減少(過去最低)
- 採用倍率が過去最高の12.5倍であった平成12年度に3,683人であった採用者数が、令和2年度においては16,693人と5倍近くに増えた結果として、採用倍率が2.7倍まで低下している
- 採用者数は近年増加が続いていたものの、令和元年度をピークに減少に転じた
- 採用者数が中長期的に安定している自治体では高い採用倍率を維持している一方、採用者数を大幅に増やしてきた自治体で採用倍率が低下している状況にある

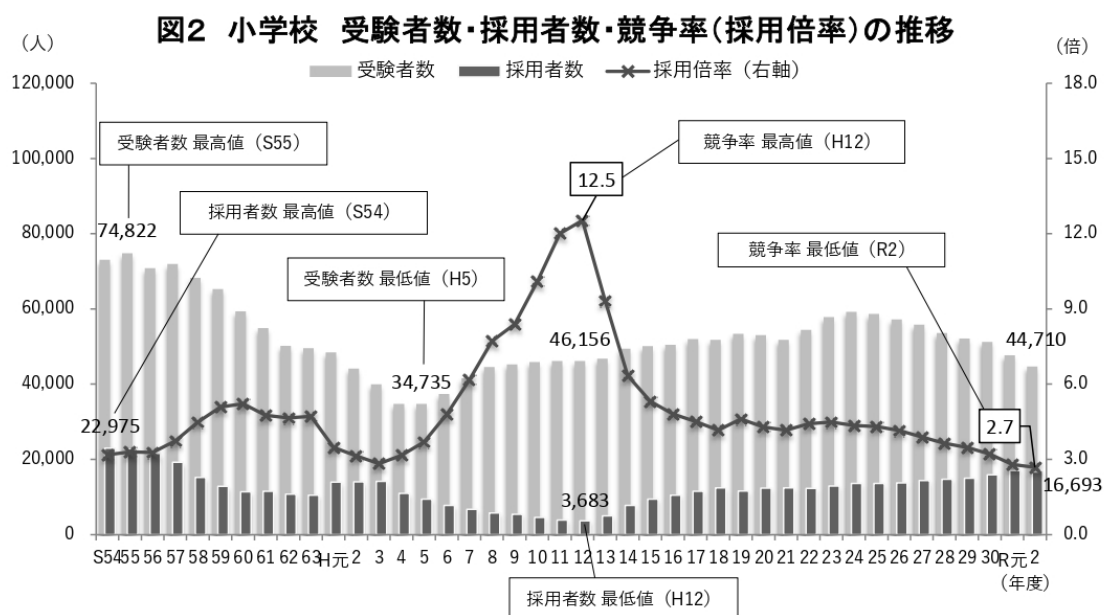


図2(参考) 小学校 競争率(採用倍率)が低い県市、高い県市の推移

